PIXUS iP3300

操作ガイド

使用説明書

ご使用前に必ずこの使用説明書をお読みください。
将来いつでも使用できるように大切に保管してください。

J QT5-0405-V01

目次

取扱説明書について

このたびは、キヤノン《PIXUS（ピクサス）iP3300》をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。本製品の機能を十分に発揮させて効果的にご利用いただくために、ご使用の前に取扱説明書をひととおりお読みください。

また、お読みになったあとは、必ず保管してください。操作中に使いかたがわからなくなったり、機能についてもっと詳しく知りたいときにお役に立ちます。

本製品の取扱説明書について

各取扱説明書では PIXUS iP3300 の操作や機能について説明しています。

Step 1

かんたんスタートガイド

必ず、最初にお読みください。

プリンタの設置、パソコンとの接続、プリンタドライバのインストールなど、本プリンタをご購入後、初めて使用するまでに必要な説明が記載されています。

Step 2

操作ガイド

印刷を開始するときにお読みください。

基本的な印刷手順、用紙のセット方法、日常のお手入れ、困ったときの対処方法など、本プリンタをお使いいただく上で基本となる操作・機能について説明しています。

Step 3

電子マニュアル

パソコンの画面で見る取扱説明書です。

本書には記載されていない使いかたやトラブルへの対処方法、『セットアップCD-ROM』に付属しているアプリケーションソフトの使いかたなどについて詳しく知りたいときにお読みください。

電子マニュアル（取扱説明書）を表示する

電子マニュアル（取扱説明書）をパソコンの画面に表示する方法について説明します。

1 デスクトップ上のアイコン（ ）をダブルクリックする

電子マニュアル（取扱説明書）の一覧が表示されます。

電子マニュアル（取扱説明書）をインストールしていなかったり、削除した場合は、『セットアップ CD-ROM』を使って、以下のどちらかの方法でインストールします。

- ［おまかせインストール］を選んで、プリンタドライバ、アプリケーションソフトとともにインストール
- ［選んでインストール］から［電子マニュアル（取扱説明書）］を選んでインストール

Windows

- 『印刷設定ガイド』は、プリンタドライバの［操作説明］ボタンをクリックして、表示することもできます。

  ［操作説明］ボタンは、プリンタドライバの［基本設定］シートおよび［ユーティリティ］シートに表示されます。ただし、電子マニュアル（取扱説明書）がパソコンにインストールされている必要があります。
- ［スタート］メニューから表示するときは、［スタート］メニューから［すべてのプログラム］（Windows® XP 以外をご使用の場合は［プログラム］）→［Canon iP3300 マニュアル］→［iP3300 電子マニュアル（取扱説明書）］の順に選びます。
- インストールした電子マニュアル（取扱説明書）を削除するときは、［スタート］メニューから［すべてのプログラム］（Windows XP 以外をご使用の場合は［プログラム］）→［Canon iP3300 マニュアル］→［アンインストーラ］の順に選びます。

  すべての電子マニュアル（取扱説明書）がまとめて削除されます。

Macintosh

- 『印刷設定ガイド』は、プリントダイアログの［品位と用紙の種類］、［カラーオプション］、［特殊効果］、［フチなし全面印刷］、または［とじしろ］の ? ボタンをクリックして、表示することもできます。ただし、電子マニュアル（取扱説明書）がインストールされていないと、? ボタンをクリックしても表示されません。
- 『印刷設定ガイド』は、プリンタドライバを削除すると削除されます。プリンタドライバを再インストールする場合は、［電子マニュアル（取扱説明書）］もインストールしてください。
- Finder のメニューバーから［ヘルプ］を選んでヘルプメニューを開き、［ライブラリ］をクリックすると、インストールされた電子マニュアル（取扱説明書）を選んで起動させることができます。

マイ プリンタ（Windows のみ）

プリンタの操作を手助けするソフトウェアです。

プリンタドライバやステータスモニタの画面を、ここからかんたんな操作で開くことができます。プリンタの設定や状態を、確認したり変更したりできます。

また、操作に困ったとき、対処方法をお知らせするメニューもあります。

デスクトップのアイコンをダブルクリックして、ラクラク操作を体験してみてください。

記号について

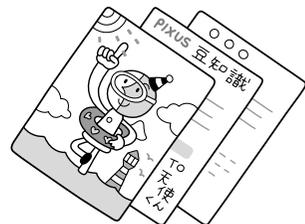
本書で使用しているマークについて説明します。本書では製品を安全にお使いいただくために、大切な記載事項には下記のようなマークを使用しています。これらの記載事項は必ずお守りください。

⚠ 警告	取扱いを誤った場合に、死亡または重傷を負う恐れのある警告事項が書かれています。安全に使用していただくために、必ずこの警告事項をお守りください。
⚠ 注意	取扱いを誤った場合に、傷害を負う恐れや物的損害が発生する恐れのある注意事項が書かれています。安全に使用していただくために、必ずこの注意事項をお守りください。
重要	操作上、必ず守っていただきたい重要事項が書かれています。製品の故障・損傷や誤った操作を防ぐために、必ずお読みください。
参考	操作の参考になることや補足説明が書かれています。
Windows	Windows 独自の操作について記載しています。
Macintosh	Macintosh® 独自の操作について記載しています。

〜PIXUS豆知識　その1〜

インクはどのように使われるの？

1 ほとんどのインクは印刷に使用されています

思い出の写真をキレイに楽しく印刷してね！

2 クリーニングでも少量のインクが使われます

きれいな印刷を保てるように、状況に応じて自動的にクリーニングを行います。
クリーニングとは、インクがふき出されるノズルから、わずかにインクを吸い出し、目づまりなどを防止する機能です。（クリーニングは手動で行うこともできます。）
クリーニングなどで使用したインクは、プリンタ内部の「インク吸収体」とよばれる部分に吸収されます。

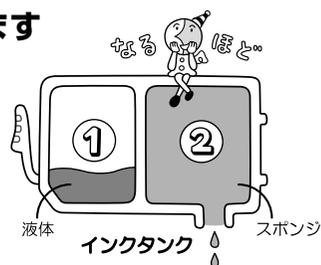
インク吸収体が満杯になると交換が必要になります。インク吸収体はお客様ご自身で交換はできませんので、必ずお客様相談センターまたは修理受付窓口に交換をご依頼ください。
満杯になる前に、「交換してください」とエラーランプ点滅でお知らせします。

詳しくはこちら➔ 「エラーランプがオレンジ色に点滅している」（P.69）

3 各色のインクのなくなりかたは均一なの？

- 印刷する画像の色合いや、印刷物の内容によって異なります。
- 黒のみの文章を印刷したり、モノクロ印刷をするときにも、ブラック以外のインクが使われることがあります。

まめまめ知識　インクが少なくなったらお知らせします

まず、①がなくなるとインクランプがゆっくり点滅し、インクが少なくなったことをお知らせします。
次に、②がなくなるとインクランプがはやく点滅し、新しいインクタンクへの交換をお知らせします。

詳しくはこちら➔ 「インク残量を確認する」（P.38）、「交換が必要な場合」（P.40）

〜PIXUS豆知識　その2〜

とくべつな用紙だから、「失敗したくない！」ときには

印刷前にプリンタの様子を確認しよう！

プリントヘッドの調子はOK？

ノズルチェックパターンで確認できます。

詳しくはこちら ➔ 「ノズルチェックパターンを印刷する」（P.47）

プリンタ内部がインクで汚れていないかな？

大量に印刷したあとや、フチなし印刷を行ったあとは、用紙の通過部分がインクで汚れている場合があります。インク拭き取りクリーニングで、プリンタ内部をおそうじできます。

詳しくはこちら ➔ 『プリンタガイド』の「プリンタ内部をお手入れする」の「インク拭き取りクリーニングを行う」

用紙のセットのしかたは大丈夫？

例えば、オートシートフィーダに専用紙、フロントフィーダに普通紙をセットすれば、用紙を入れ替える手間が省けます！

● はがきのセット

はがきの両面に印刷するときは、通信面から先に印刷すると、よりキレイに仕上がります。

詳しくはこちら ➔ 「はがきに印刷するときは」（P.23）

反っている用紙は水平に伸ばしてからセットしてください。

詳しくはこちら ➔ 「反りのある用紙を使用している」（P.64）

用紙に合わせてキレイに印刷！

プリンタドライバや接続するカメラの［用紙の種類］をセットした用紙に合わせてね

プリンタは最適な画質になるように、お使いの用紙に合わせて印刷方法を変えています。
どのような紙をセットしたのか、プリンタに伝えると、最適な画質に合わせて印刷できます。

電波障害自主規制について

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラス B 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。

取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。

国際エネルギースタープログラムについて

当社は、国際エネルギースタープログラムの参加事業者として、本製品が国際エネルギースタープログラムの対象製品に関する基準を満たしていると判断します。

国際エネルギースタープログラムは、コンピュータをはじめとしてオフィス機器に関する日本および米国共通の省エネルギーのためのプログラムです。このプログラムは、エネルギー消費が比較的少なく、その消費を効果的に抑えるための機能を備えた製品の開発、普及の促進を目的としたもので、事業者の自主判断により、参加することができる任意制度となっています。対象となる製品は、コンピュータ、ディスプレイ、プリンタ、ファクシミリ、複写機、スキャナ及び複合機（コンセントから電力を供給されるものに限る）で、それぞれの基準並びにマーク（ロゴ）は、日米で統一されています。

Exif Print について

このプリンタは、「Exif Print」に対応しています。

Exif Print は、デジタルカメラとプリンタの連携を強化した規格です。

Exif Print 対応デジタルカメラと連携することで、撮影時のカメラ情報を活かし、それを最適化して、よりきれいなプリント出力結果を得ることができます。

商標について

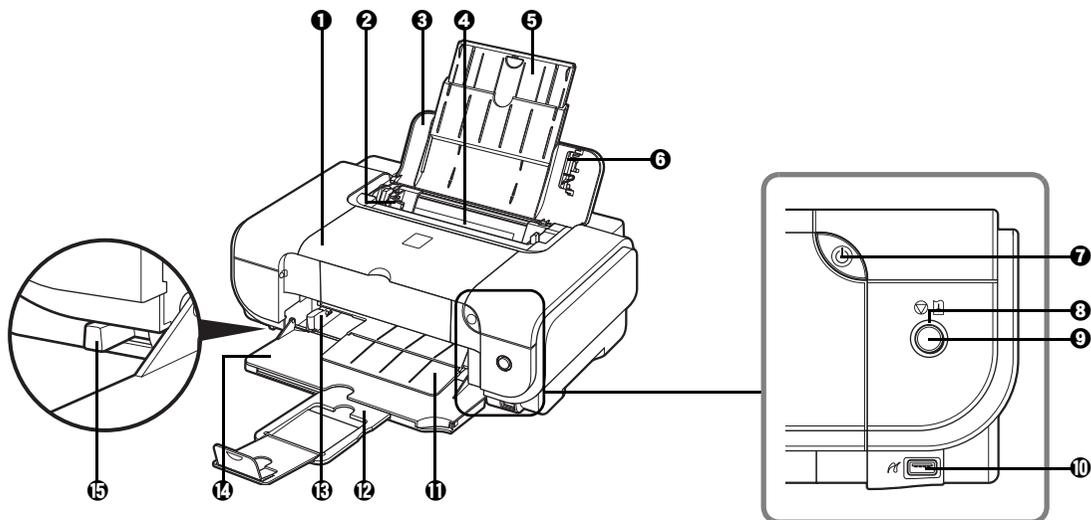
- Microsoft および Windows は Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- Macintosh および Mac は米国およびその他の国で登録された Apple Computer, Inc. の商標です。
- DCF は、（社）電子情報技術産業協会の団体商標で、日本国内における登録商標です。
- DCF ロゴマークは、（社）電子情報技術産業協会の「Design rule for Camera File system」の規格を表す団体商標です。

お客様へのお願い

- 本書の内容の一部または全部を無断で転載することは、禁止されています。
- 本書の内容に関しては、将来予告なく変更することがあります。
- 本書の内容については万全を期していますが、万一誤りや記載漏れなどにお気づきの点がございましたら、キヤノンお客様相談センターまでご連絡ください。
  連絡先は、別紙の『サポートガイド』に記載しています。
- このプリンタを運用した結果については、上記にかかわらず責任を負いかねますので、ご了承ください。

各部の名称

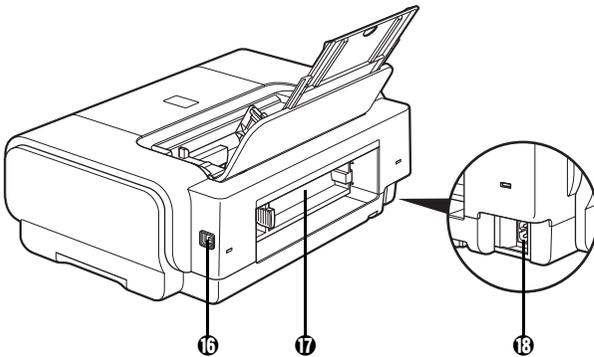
各部名称と役割について説明します。

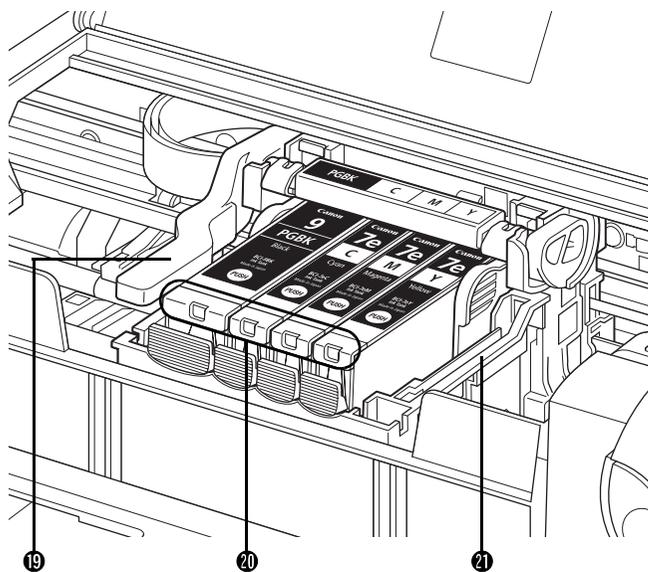
前面

❶	**トップカバー**	インクタンクを交換するときや紙づまりのときに開けます。
❷	**用紙ガイド（オートシートフィーダ）**	用紙をセットしたときに、つまんで動かし、用紙の左端に合わせます。
❸	**給紙口カバー**	オートシートフィーダに用紙をセットするときに開けます。
❹	**オートシートフィーダ**	さまざまな用紙をかんたんにセットできます。一度に複数枚の用紙がセットでき、自動的に一枚ずつ給紙されます。
❺	**用紙サポート**	セットした用紙を支えます。用紙をセットする前に、丸いくぼみに指をかけて止まるまで引き出してください。
❻	**カバーガイド**	用紙をセットしたときに、用紙の右側を合わせます。
❼	**電源ボタン／電源ランプ**	電源を入れる／切るときに押します。緑色に点灯または点滅し、電源のオン／オフの状態を知らせます。
❽	**エラーランプ**	エラーが発生したとき、または用紙やインクがなくなったときなどにオレンジ色に点灯または点滅します。
❾	**リセットボタン**	プリンタのトラブルを解除してからこのボタンを押すと、エラーが解除されて印刷できるようになります。また印刷中にこのボタンを押すと、印刷を中止します。
❿	**カメラ接続部**	PictBridge 対応のデジタルカメラやデジタルビデオカメラ、カメラ付き携帯電話などから直接印刷するときに使います。⇒ P.33
⓫	**排紙トレイ**	印刷された用紙が排出されます。
⓬	**排紙補助トレイ**	排出された用紙を支えます。印刷する前に引き出してください。
⓭	**用紙ガイド（フロントフィーダ）**	用紙をセットしたときに、つまんで動かし、用紙の左端に合わせます。
⓮	**フロントフィーダ**	A4 または B5 の普通紙をセットします。一度に複数枚の用紙がセットでき、自動的に一枚ずつ給紙されます。
⓯	**紙間選択レバー**	用紙の種類に応じてプリントヘッドと用紙の間隔を切り替えます。使用する用紙に合わせて切り替えてください。

電源ランプ／エラーランプの表示について

電源ランプ／エラーランプの表示により、プリンタの状態を確認できます。

電源ランプが消灯 .... 電源がオフの状態です。
電源ランプが緑色に点灯 .... 印刷可能な状態です。
電源ランプが緑色に点滅 .... プリンタの準備動作中、または印刷中です。
エラーランプがオレンジ色に点滅......... エラーが発生し、印刷できない状態です。⇒ P.69
電源ランプ（緑色）とエラーランプ（オレンジ色）が交互に 1 回ずつ点滅
.... サービスが必要なエラーが発生している可能性があります。⇒ P.70

背面

⑯	**USB ケーブル接続部**	USB ケーブルでパソコンと接続するためのコネクタです。
⑰	**背面カバー**	紙づまりのときに開けます。
⑱	**電源コード接続部**	付属の電源コードを接続するためのコネクタです。

内部

⑲	**プリントヘッド固定レバー**	プリントヘッドを固定します。
⑳	**インクランプ**	赤色に点灯／点滅し、インクタンクの状態を知らせます。
㉑	**プリントヘッドホルダ**	プリントヘッドを取り付けます。

プリントヘッドを取り付けたら、このレバーを上げないでください。

- プリントヘッドとインクタンクの取り付け方法は、『かんたんスタートガイド』を参照してください。

インクランプの表示について

- インクランプの表示により、インクタンクの状態を確認できます。

点灯 .... 印刷可能な状態です。

ゆっくり点滅（約 3 秒間隔）............ インクが少なくなっています。印刷を続行することはできますが、交換用インクタンクのご用意をお勧めします。⇒ P.38

はやく点滅（約 1 秒間隔）................ インクがなくなっているか、エラーが発生し、印刷できない状態です。エラーランプ（オレンジ色）の点滅回数を確認し、エラーの対処をしてください。⇒ P.69

消灯 .... インクタンクが正しく取り付けられているか確認してください。
インクタンクを取り付け直してもインクランプが消灯している場合は、エラーが発生し、印刷できない状態です。エラーランプ（オレンジ色）の点滅回数を確認し、エラーの対処をしてください。⇒ P.69

プリンタの電源を入れる／切る

印刷を開始する前に、プリンタの電源を入れます。

自動電源オン／オフ機能について

プリンタの電源を自動的にオン／オフすることができます。

- 自動電源オン……パソコンから印刷データが送られたときに自動で電源を入れます。
- 自動電源オフ……一定時間、印刷データが送られないときに自動で電源を切ります。

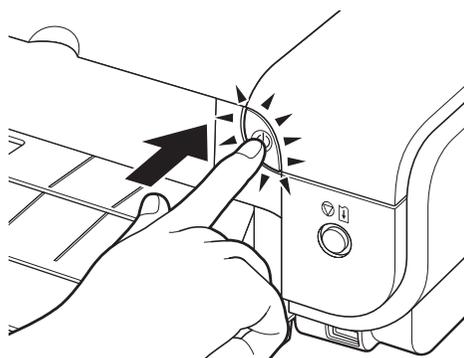
設定は、プリンタドライバの［ユーティリティ］シート（Windows）または Canon IJ Printer Utility（Macintosh）で行います。設定方法は『印刷設定ガイド（電子マニュアル）』を参照してください。

電源を入れる

電源を入れる前に、以下の準備が終わっていることを確認してください。

- プリントヘッドとインクタンクがセットされている。
- パソコン（接続機器）と接続されている。
- プリンタドライバがインストールされている。

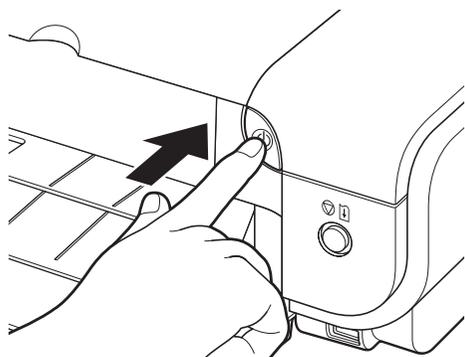
上記の準備操作が行われていない場合は、『かんたんスタートガイド』にしたがって準備してください。

1 プリンタの電源ボタンを押して電源を入れる

電源ランプが緑色に点滅後、点灯します。

エラーランプがオレンジ色に点滅した場合は、「エラーランプがオレンジ色に点滅している」（P.69）を参照してください。

2 パソコンの電源を入れる

電源を切る

1 プリンタの電源ボタンを押して電源を切る

電源ランプの点滅が終わると電源が切れます。

電源プラグについて

電源を切ったあと、電源プラグを抜くときは、必ず電源ランプが消灯していることを確認してください。電源ランプが緑色に点灯／点滅しているときに、電源プラグをコンセントから抜くと、その後、印刷できなくなることがあります。

電源を切るときは、「きれいな印刷を保つために（プリントヘッドの乾燥・目づまり防止）」（P.45）もあわせて参照してください。

用紙をセットする

印刷する用紙をオートシートフィーダまたはフロントフィーダにセットする方法について説明します。

用紙について

■ 本プリンタで使用できる用紙の種類

用紙の名称	型番	最大積載枚数		紙間選択レバーの位置	プリンタドライバの設定［用紙の種類］
		オートシートフィーダ	フロントフィーダ		
普通紙	—	厚さ 13 mm 以下	厚さ 10 mm 以下	左	普通紙
封筒	—	約 10 枚	使用できません *2	右	封筒
はがき／年賀はがき／往復はがき	—	約 40 枚	使用できません *2	左	はがき
インクジェットはがき／インクジェット紙年賀はがき	—	約 40 枚	使用できません *2	左	インクジェットはがき（通信面） はがき（宛名面）
インクジェット光沢はがき／写真用年賀はがき	—	約 20 枚	使用できません *2	左	インクジェットはがき（通信面） はがき（宛名面）
高品位専用紙	HR-101S A4 HR-101S B5	約 80 枚 約 80 枚	使用できません *2	左	高品位専用紙
スーパーホワイトペーパー	SW-101 A4 SW-201 A4	厚さ 13 mm 以下	厚さ 10 mm 以下	左	普通紙
ハイグレードコートはがき	CH-301	40 枚	使用できません *2	左	インクジェットはがき（通信面） はがき（宛名面）
フォト光沢ハガキ	KH-201N	20 枚	使用できません *2	左	光沢紙（通信面） はがき（宛名面）
プロフェッショナルフォトはがき *1	PH-101	20 枚	使用できません *2	左	プロフォトペーパー（通信面） はがき（宛名面）
エコノミーフォトペーパー	EC-101 L EC-101 2L EC-101 カード EC-201 L	20 枚 10 枚 20 枚 20 枚	使用できません *2	左	光沢紙
キヤノン光沢紙	GP-401 A4	10 枚	使用できません *2	左	光沢紙
スーパーフォトペーパー *1	SP-101 A4 SP-101 L SP-101 2L	10 枚 20 枚 10 枚	使用できません *2	左	スーパーフォトペーパー
キヤノン写真用紙・絹目調 *1	SG-201 A4 SG-201 L SG-201 2L SG-201 六切	10 枚 20 枚 10 枚 10 枚	使用できません *2	左	スーパーフォトペーパー
スーパーフォトペーパー・両面 *5	SP-101D A4 SP-101D 2L	1 枚 1 枚	使用できません *2	左	スーパーフォトペーパー両面

用紙の名称	型番	最大積載枚数		紙間選択レバーの位置	プリンタドライバの設定［用紙の種類］
		オートシートフィーダ	フロントフィーダ		
プロフェッショナルフォトペーパー *1	PR-101 A4 PR-101 L PR-101 2L PR-101 六切 PR-101 ワイド	10 枚 20 枚 10 枚 10 枚 20 枚	使用できません *2	左	プロフォトペーパー
マットフォトペーパー	MP-101 A4 MP-101 L	10 枚 20 枚	使用できません *2	左	マットフォトペーパー
T シャツ転写紙	TR-301	1 枚	使用できません *2	右	T シャツ転写紙
ピクサスプチシール *4 （16 面光沢フォトシール）	PS-101	1 枚	使用できません *2	左	インクジェットはがきまたはスーパーフォトペーパー
ピクサスプチシール・フリーカット *4	PS-201	1 枚	使用できません *2	左	インクジェットはがきまたはスーパーフォトペーパー
フォトシールセット *4 （2 面／ 4 面／ 9 面／ 16 面）	PSHRS	1 枚	使用できません *2	左	インクジェットはがきまたはスーパーフォトペーパー
片面光沢名刺用紙 *3	KM-101	20 枚	使用できません *2	左	スーパーフォトペーパー
両面マット名刺用紙 *3	MM-101	20 枚	使用できません *2	左	スーパーフォトペーパー（写真・イラスト） 普通紙（文字）

「型番」のあるものは、キヤノン純正紙です。

*1 用紙を重ねてセットすると、用紙を引き込む際に印刷面に跡が付いてしまう場合があります。その場合は、用紙を 1 枚ずつセットしてください。

*2 フロントフィーダから給紙した場合、故障の原因になることがありますので、必ずオートシートフィーダにセットしてください。

*3 テキストデータを印刷する場合、データは名刺サイズ（55 mm × 91 mm）で作成し、上下左右の余白を 5 mm 程度に設定してください。詳しくは『プリンタガイド（電子マニュアル）』を参照してください。

*4『セットアップ CD-ROM』に付属の Easy-PhotoPrint を使うと印刷の設定がかんたんにできます。パソコンにインストールしてご使用ください。

*5 Macintosh では使用できません。

用紙について、詳しくは『プリンタガイド（電子マニュアル）』の「いろいろな用紙に印刷してみよう」を参照してください。

■ 使用できない用紙について

以下の用紙は使用しないでください。きれいに印刷できないだけでなく、紙づまりや故障の原因になります。また、A5 サイズより小さい用紙（はがき／ L 判など）に印刷するときは、はがきより薄い紙、普通紙やメモ用紙を裁断した用紙を使用しないでください。

- 折れている／反りのある／しわが付いている用紙
- 濡れている用紙
- 薄すぎる用紙（重さ 64 g/m^2 未満）
- 厚すぎる用紙（キヤノン純正紙以外で重さ 105 g/m^2 を超えるもの）
- 絵はがき
- 一度折り曲げた往復はがき
- 写真付きはがきやステッカーを貼ったはがき
- ふたが二重になっている封筒
- ふたがシールになっている封筒
- 型押しやコーティングなどの加工された封筒
- 穴のあいている用紙
- 長方形以外の形状の用紙
- ステープルや粘着剤などでとじている用紙
- 粘着剤の付いた用紙
- 表面にラメなどが付いている用紙

印刷に適した用紙を選ぶ

写真や文書のための用紙はもちろん、シール用紙やはがきなど、印刷の楽しさを広げる各種専用紙が用意されています。
それぞれの用紙について詳しくは、『プリンタガイド（電子マニュアル）』を参照してください。

● 写真を印刷するには

- エコノミーフォトペーパー
- キヤノン光沢紙
- スーパーフォトペーパー
- キヤノン写真用紙・絹目調
- スーパーフォトペーパー・両面
- プロフェッショナルフォトペーパー
- マットフォトペーパー

● ビジネス文書を印刷するには

- 高品位専用紙

● オリジナルグッズを作るには

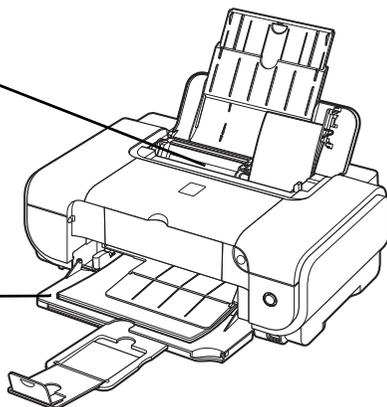
- T シャツ転写紙
- ピクサスプチシール
- ピクサスプチシール・フリーカット
- フォトシールセット
- 片面光沢名刺用紙
- 両面マット名刺用紙

● 年賀状、挨拶状を印刷するには

- ハイグレードコートはがき
- フォト光沢ハガキ
- プロフェッショナルフォトはがき

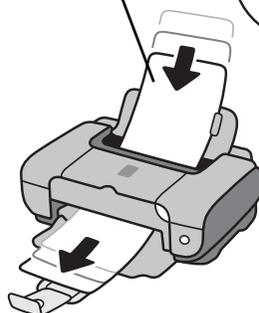
用紙のセット位置について－オートシートフィーダとフロントフィーダ

本プリンタには 2 つの給紙箇所があり、上部のオートシートフィーダと前面のフロントフィーダの 2 箇所に用紙をセットすることができます。

フロントフィーダにセットできるのは A4/B5 の普通紙のみです。その他の用紙をセットする場合は、オートシートフィーダを使用してください。用紙のセット方法については「用紙のセット方法について」（P.19）を参照してください。

● はじめて印刷するときは

ご購入時はオートシートフィーダから普通紙を給紙する設定になっています。

用紙はオートシートフィーダにセットしてください。

用紙のセット方法については「オートシートフィーダに用紙をセットする」（P.20）を参照してください。

● 給紙箇所を変更する場合は

給紙箇所はプリンタドライバの［給紙方法］で切り替えることができます。プリンタドライバの設定については「パソコンから印刷する」（P.26）を参照してください。

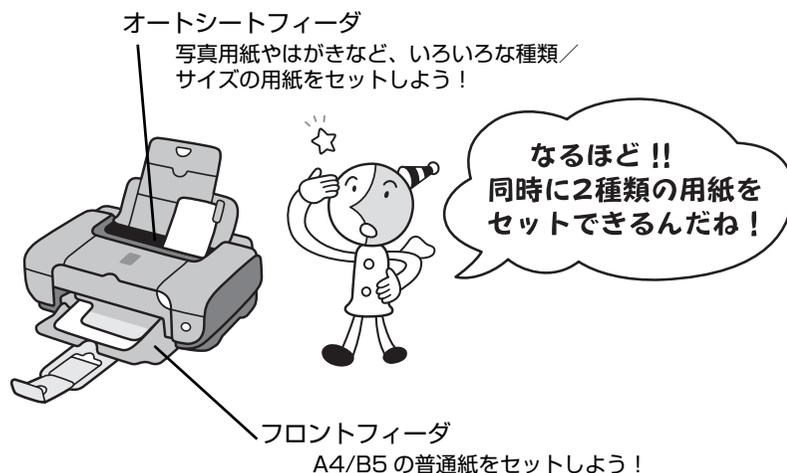
［給紙方法］で［普通紙のみフロント］を選ぶと、［用紙の種類］が［普通紙］のときだけフロントフィーダから自動的に給紙できます。

■ オートシートフィーダとフロントフィーダの便利な使いかた

どのような用紙を使用することが多いのか、どのような場所にプリンタを設置するのかによって、オートシートフィーダとフロントフィーダを使い分けましょう。

● 写真用紙やはがきなど、いろいろな用紙に印刷したいときは

オートシートフィーダに写真用紙やはがき、フロントフィーダに普通紙をセットします。プリンタドライバで、普通紙はフロントフィーダから給紙するように設定をすると、自動的に給紙箇所を切り替えることができ、効率よく印刷することができます。

フロントフィーダにセットできるのは A4/B5 の普通紙のみです。その他の用紙をセットする場合は、オートシートフィーダを使用してください。用紙のセット方法については「用紙のセット方法について」（P.19）を参照してください。

● 設置場所に合わせて給紙方法を選ぶ

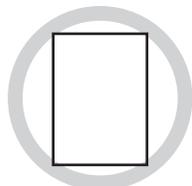
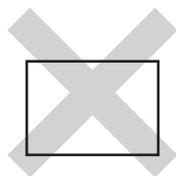
室内のレイアウトや設置スペースに合わせて、オートシートフィーダまたはフロントフィーダのどちらか一方だけを使うことができます。例えば、フロントフィーダだけを使用するようにすると、棚段のような限られたスペースの場所に置いても利用できます。

フロントフィーダにセットできるのは A4/B5 の普通紙のみです。その他の用紙をセットする場合は、オートシートフィーダを使用してください。用紙のセット方法については「用紙のセット方法について」（P.19）を参照してください。

用紙のセット方法について

- 普通紙をはがき、L 判、2L 判、名刺、カードサイズの大きさに切って試し印刷すると、紙づまりの原因になります。
- 写真付きはがきやステッカーが貼ってあるはがきには印刷できません。
- 往復はがきにフチなし全面印刷はできません。
- 往復はがきは折り曲げないでください。折り曲げると、正しく給紙できず印字ずれや紙づまりの原因になります。
- 用紙は縦方向にセットしてください。横方向にセットすると紙づまりの原因となります。

縦方向

横方向

- キヤノン純正紙については、「印刷に適した用紙を選ぶ」（P.16）を参照してください。
- キヤノン純正紙のセット方法については『プリンタガイド（電子マニュアル）』の「いろいろな用紙に印刷してみよう」を参照してください。

普通紙に印刷するときは

- 複写機などで使用される一般的なコピー用紙やキヤノン純正紙スーパーホワイトペーパー SW-101 が使用できます。用紙の両面に印刷する場合は、スーパーホワイトペーパー SW-201 がお勧めです。

  用紙サイズ：　［定型紙］A4、B5、A5（オートシートフィーダのみ）、レター、リーガル（オートシートフィーダのみ）
［非定型紙（オートシートフィーダのみ）］最小（横 54.0 mm ×縦 86.0 mm）、最大（横 215.9 mm ×縦 584.2 mm）

  用紙の重さ：　64 ～ 105 g/m^2（キヤノン純正紙以外の普通紙）
- オートシートフィーダには 64 g/m^2 で約 150 枚(高さ 13 mm)まで、フロントフィーダには 64 g/m^2 で約 110 枚（高さ 10 mm）までセットできます。ただし用紙の種類やご使用の環境（高温・多湿や低温・低湿の場合）によっては、正常に紙送りできない場合があります。この場合は、セットする枚数を約半分（高さ 5 mm 程度）に減らしてください。
- 印刷後の用紙が排紙トレイに 50 枚以上たまる前に、用紙を取り除いてください。

はがきに印刷するときは

- オートシートフィーダにセットしてください。
- 一般のはがき、往復はがき、インクジェットはがき、インクジェット光沢はがき、年賀はがき、インクジェット紙年賀はがき、写真用年賀はがき、キヤノン純正紙プロフェッショナルフォトはがき PH-101、フォト光沢ハガキ KH-201N、ハイグレードコートはがき CH-301 に印刷できます。
- インクジェット光沢はがき、写真用年賀はがき、プロフェッショナルフォトはがき、およびフォト光沢ハガキは 20 枚、その他のはがきは 40 枚までセットできます。
- はがきを持つときは、できるだけ端を持ち、インクが乾くまで印刷面に触らないでください。
- 写真を印刷するときは、キヤノン純正の写真専用紙のご使用をお勧めします。

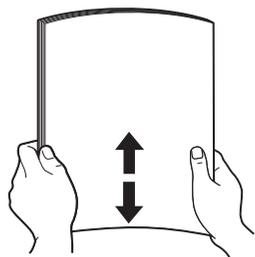
  ⇒「印刷に適した用紙を選ぶ」（P.16）

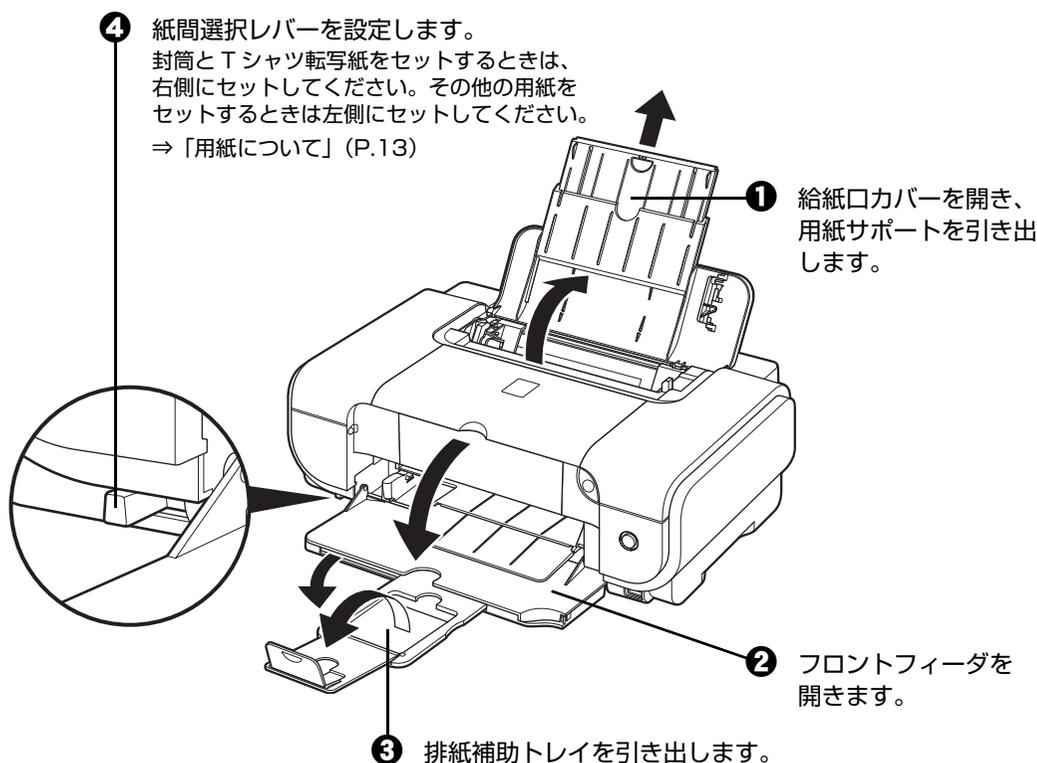
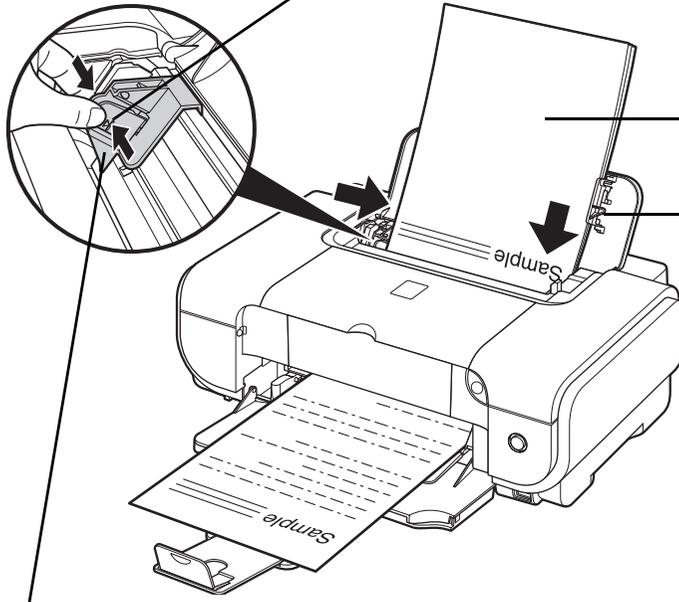
L 判、2L 判、名刺、カードサイズの用紙に印刷するときは

- オートシートフィーダにセットしてください。
- L 判は 20 枚、2L 判は 10 枚、名刺、カードサイズは 20 枚までセットできます。
- 写真を印刷するときは、キヤノン純正の写真専用紙のご使用をお勧めします。

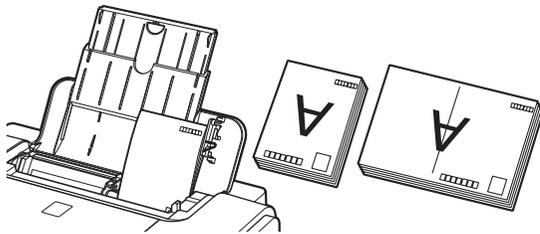
  ⇒「印刷に適した用紙を選ぶ」（P.16）

■ オートシートフィーダに用紙をセットする

1 セットする用紙をそろえる

- 用紙の端をきれいにそろえてからセットしてください。用紙の端をそろえずにセットすると、紙づまりの原因となることがあります。
- 用紙に反りがあるときは、逆向きに曲げて反りを直してから（表面が波状にならないように）セットしてください。反りの直しかたについては、「困ったときには」の「印刷結果に満足できない」の「反りのある用紙を使用している」（P.64）を参照してください。
- 用紙の反りを防ぐため、以下のような取り扱いをお勧めします。
  －使用しない用紙は、用紙が入っていたパッケージに入れて、水平にして保管してください。
  －印刷する直前に、印刷する枚数の用紙だけをパッケージから出して使用してください。

2 用紙をセットする準備

3 用紙をセットする

参考

カバーガイドを倒さないでください。

❸ 用紙ガイドをつまんで動かし、用紙の左端に合わせます。

重要

- はがきは左のように郵便番号を下にしてセットします。
- 用紙ガイドを強く突き当てすぎないようにしてください。うまく給紙されない場合があります。

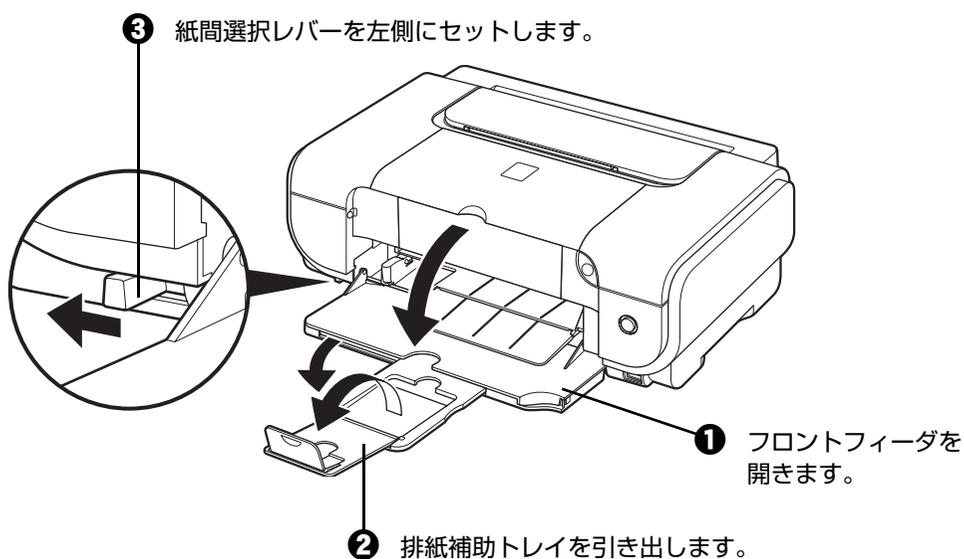
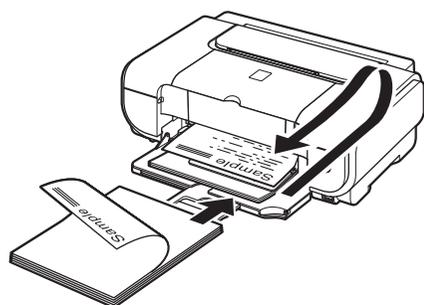
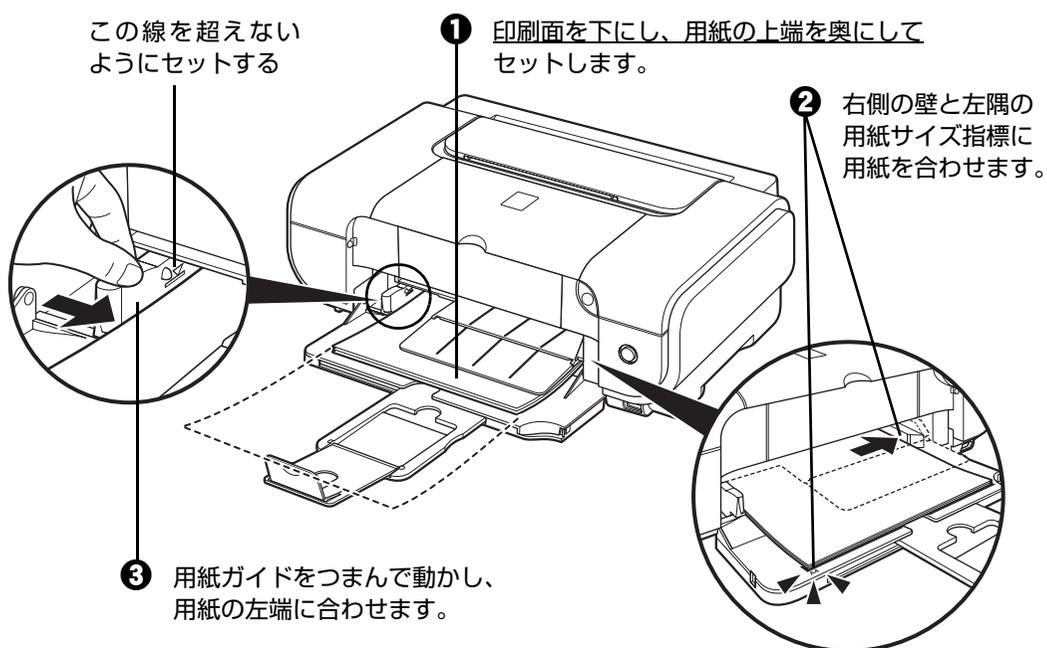
4 プリンタドライバの［給紙方法］で［オートシートフィーダ］を選ぶ ⇒ P.26

用紙のサイズも、プリンタドライバの［用紙サイズ］でセットしたサイズを選びます。

■ フロントフィーダに用紙をセットする

フロントフィーダから給紙できるのは、A4 または B5 の普通紙、キヤノン純正紙スーパーホワイトペーパー SW-101 のみです。

1 セットする用紙をそろえる⇒ P.20

2 用紙をセットする準備

3 用紙をセットする（印刷面を下にする）

フロントフィーダに用紙をセットするときは、左記のイラストを参照し、用紙の表裏を間違えないようにセットしてください。

4 プリンタドライバの［給紙方法］で［フロントフィーダ］を選ぶ⇒ P.26

用紙のサイズも、プリンタドライバの［用紙サイズ］でセットしたサイズを選びます。

■ はがきに印刷するときは

- はがきの両面に印刷するときは、きれいに印刷するために、通信面を印刷したあとに宛名面を印刷することをお勧めします。このとき、通信面の先端がめくれたり傷が付いたりする場合は、宛名面から印刷すると状態が改善することがあります。
- プリンタドライバの［用紙の種類］で、セットしたはがきに合わせた設定を選びます。

はがきの種類	印刷面	プリンタドライバの設定
はがき 年賀はがき	通信面	はがき
	宛名面	はがき
インクジェットはがき インクジェット紙年賀はがき	通信面	インクジェットはがき
	宛名面	はがき
インクジェット光沢はがき 写真用年賀はがき	通信面	インクジェットはがき
	宛名面	はがき
往復はがき	通信面	はがき
	宛名面	はがき
プロフェッショナルフォトはがき PH-101	通信面	プロフォトペーパー
	宛名面	はがき
フォト光沢ハガキ KH-201N	通信面	光沢紙
	宛名面	はがき
ハイグレードコートはがき CH-301	通信面	インクジェットはがき
	宛名面	はがき

封筒のセット方法について

封筒の印刷は、オートシートフィーダからのみ行えます。一般の長形３号、長形４号の長形封筒と、洋形４号、洋形６号の洋形封筒に印刷できます。

宛名は封筒の向きに合わせて、自動的に回転して印刷されます。

重要

- 角形封筒には印刷できません。
- 型押しや、コーティングなどの加工された封筒、ふたが二重（またはシール）になっている封筒には印刷できません。
- Macintosh をご使用の場合は、長形３号／４号の封筒は印刷できません。
- Windows Me または Windows 98 をご使用の場合で､長形３号／４号の封筒に印刷するときは[バックグラウンド印刷］にチェックマークを付けてください。チェックマークが付いていないと正しい向きに印刷されません。
バックグラウンド印刷の設定を確認するには、プリンタドライバの設定画面を開き（⇒ P.31）、［ページ設定］シートの［印刷オプション］ボタンをクリックしてください。
- ［用紙サイズ］を正しく選ばないと、上下逆さまに印刷されます。

❺ プリンタドライバの［用紙の種類］で［封筒］を選び、［用紙サイズ］でプリンタにセットした封筒のサイズを選びます。

［給紙方法］で［オートシートフィーダ］を選び、［印刷の向き］または［方向］で、［縦］または［横］のどちらかを選びます。

プリンタドライバの設定については「パソコンから印刷する」（P.26）を参照してください。

封筒の種類	長形封筒（Windows のみ）	洋形封筒	洋形封筒
セットのしかた	縦書き　横書き 封筒のふたを折りたたまずに上に向け、縦置きでセットする	横書き 封筒のふたを左側にし、折りたたんだ面を下にして、縦置きでセットする	縦書き 郵便番号の枠を下に向け、封筒のふたを折りたたんだ面を下にして、縦置きでセットする
［用紙の種類］	封筒	封筒	封筒
［用紙サイズ］	長形３号 長形４号	洋形４号 洋形６号	洋形４号 洋形６号
［給紙方法］	オートシートフィーダ	オートシートフィーダ	オートシートフィーダ
［印刷の向き］ または［方向］	縦書きの場合：縦 横書きの場合：横	横	縦

特殊な封筒を使用し、印刷結果が上下逆さまになる場合は、プリンタドライバの設定画面を開き、［ページ設定］シートの［180 度回転］にチェックマークを付けてください。

パソコンから印刷する

ここでは、印刷の基本的な操作手順について説明します。写真を印刷する場合は、『セットアップ CD-ROM』に付属の Easy-PhotoPrint を使って、かんたんな操作で印刷することができます。詳しくは『アプリケーションガイド（電子マニュアル）』を参照してください。

参考

ご使用のアプリケーションソフトによっては、コマンド名やメニュー名が異なったり、手順が多い場合があります。詳しい操作方法については、ご使用のアプリケーションソフトの取扱説明書を参照してください。

なお、本書では Windows XP Service Pack 2 セキュリティ強化機能搭載（以降、Windows XP SP2）をご使用の場合に表示される画面を基本に説明します。

1 プリンタの電源を入れ、用紙をセットする⇒ P.11、⇒ P.13

2 アプリケーションソフトを起動して原稿を作成する、または印刷するファイルを開く

3 プリンタドライバの設定画面を開く

❶ アプリケーションソフトの［ファイル］メニューから［印刷］を選びます。

［印刷］ダイアログが表示されます。

❷ ［プリンタの選択］で［Canon iP3300］が選ばれていることを確認します。

参考

別のプリンタ名が選ばれている場合は、［Canon iP3300］をクリックしてください。

❸ ［詳細設定］（または［プロパティ］）ボタンをクリックします。

［印刷設定］ダイアログの［基本設定］シートが表示されます。

4 印刷に必要な設定をする

❶ ［用紙の種類］で印刷に使用する用紙の種類を選びます。

❷ 手順 1 で用紙をセットした箇所に合わせて、［給紙方法］で［オートシートフィーダ］または［フロントフィーダ］のどちらかを選びます。

参考

［普通紙のみフロント］を選ぶと、［用紙の種類］が［普通紙］のときだけフロントフィーダから自動的に給紙できます。フロントフィーダから給紙できるのは A4 または B5 の普通紙のみです。

❸ ［印刷品質］や［色 / 濃度］で印刷品質などを設定します。

参考

印刷設定については、『印刷設定ガイド（電子マニュアル）』を参照してください。

❹ ［OK］ボタンをクリックします。

［印刷］ダイアログが表示されます。

- 用紙サイズを確認するときは、［ページ設定］タブをクリックします。アプリケーションソフトで設定したサイズと違っている場合は、同じサイズに設定するか、拡大／縮小印刷またはフィットページ印刷を行う必要があります。詳しくは『印刷設定ガイド（電子マニュアル）』を参照してください。
- プリンタドライバ機能の設定方法については、［ヘルプ］ボタンや［操作説明］ボタンをクリックして、ヘルプや『印刷設定ガイド（電子マニュアル）』を参照してください。［操作説明］ボタンは、プリンタドライバの［基本設定］シートおよび［ユーティリティ］シートに表示されます。ただし、電子マニュアル（取扱説明書）がパソコンにインストールされている必要があります。
- ［印刷前にプレビューを表示］にチェックマークを付けると、プレビュー画面で印刷結果を確認することができます。なお、アプリケーションソフトによっては、プレビューを表示できないものもあります。

5 印刷を開始する

❶ ［印刷］（または［OK］）ボタンをクリックします。

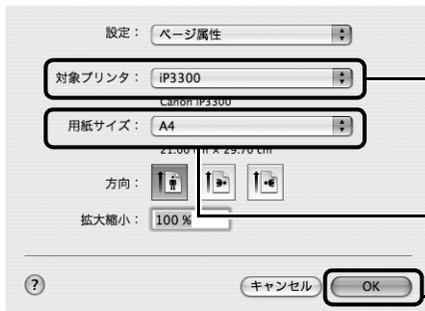
印刷が開始されます。印刷中はトップカバーを開けないでください。

印刷中にプリンタのリセットボタンを押すか、Canon IJ ステータスモニタの［印刷中止］ボタンをクリックすると、印刷を中止できます。
Canon IJ ステータスモニタは、タスクバー上の［Canon iP3300］をクリックして表示します。

ご使用のアプリケーションソフトによっては、コマンド名やメニュー名が異なったり、手順が多い場合があります。詳しい操作方法については、ご使用のアプリケーションソフトの取扱説明書を参照してください。
なお、本書では Mac® OS X v.10.4.x をご使用の場合に表示される画面を基本に説明しています。

1 プリンタの電源を入れ、用紙をセットする⇒ P.11、⇒ P.13

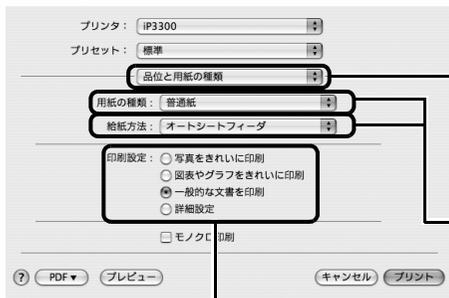
2 アプリケーションソフトを起動して原稿を作成する、または印刷するファイルを開く

3 用紙サイズを設定する

❶ アプリケーションソフトの［ファイル］メニューから［ページ設定］を選びます。
ページ設定ダイアログが表示されます。

❷ ［対象プリンタ］で［iP3300］が選ばれていることを確認します。

❸ ［用紙サイズ］から印刷する用紙サイズを設定します。

❹ ［OK］ボタンをクリックします。

4 印刷に必要な設定をする

❶ アプリケーションソフトの［ファイル］メニューから［プリント］を選びます。
プリントダイアログが表示されます。

❷ ポップアップメニューから［品位と用紙の種類］を選びます。

❸ ［用紙の種類］で印刷に使用する用紙の種類を選びます。
手順 1 で用紙をセットした箇所に合わせて、［給紙方法］で［オートシートフィーダ］または［フロントフィーダ］のどちらかを選びます。

［普通紙のみフロント］を選ぶと、［用紙の種類］が［普通紙］のときだけフロントフィーダから自動的に給紙できます。フロントフィーダから給紙できるのは A4 または B5 の普通紙のみです。

❹ ［印刷設定］から印刷する原稿に適した設定を選びます。

- ［印刷設定］から印刷する原稿に適した設定を選ぶと、［用紙の種類］で設定した用紙の特性に合わせた印刷品質や色で印刷できます。

  写真をきれいに印刷：

  写真やグラデーションを多用したイラストを印刷するときに選びます。

  図表やグラフをきれいに印刷：

  イラストやグラフなど色の境界線がハッキリした原稿を印刷するときに選びます。

  一般的な文書を印刷：

  文字中心の原稿を印刷するときに選びます。

  詳細設定：

  印刷品質やハーフトーン（中間調）に関する詳細な設定を行うことができます。

- プリンタドライバ機能の設定方法については、プリントダイアログの［品位と用紙の種類］、［カラーオプション］、［特殊効果］、［フチなし全面印刷］、または［とじしろ］の ? ボタンをクリックして、『印刷設定ガイド（電子マニュアル）』を参照してください。電子マニュアル（取扱説明書）がインストールされていないと、? ボタンをクリックしても『印刷設定ガイド（電子マニュアル）』は表示されません。
- ［プレビュー］ボタンをクリックすると、プレビュー画面で印刷結果を確認することができます。なお、アプリケーションソフトによっては、プレビューを表示できないものもあります。

5 印刷を開始する

❶ ［プリント］ボタンをクリックします。

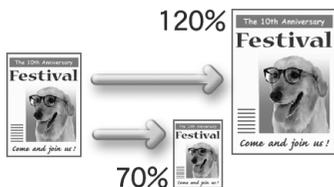
印刷が開始されます。印刷中はトップカバーを開けないでください。

Dock 内にあるプリンタのアイコンをクリックすると、印刷状況を確認するダイアログが表示されます。Mac OS X v.10.2.8 をご使用の場合は、Dock 内にあるプリンタのアイコンをクリックしてプリントセンターを起動し、プリンタリストの機種名をダブルクリックしてください。

印刷状況のリストで文書を選んで［削除］をクリックすると、その文書の印刷を中止できます。［保留］をクリックすると、その文書の印刷を停止できます。また、［ジョブを停止］をクリックすると、リストにあるすべての印刷を停止できます。

プリンタドライバの機能と開きかた

プリンタドライバの便利な機能

プリンタドライバには、以下のような機能があります。詳しい操作方法については、『印刷設定ガイド（電子マニュアル）』を参照してください。

⇒ 用紙サイズに合わせて自動的に拡大／縮小印刷したい（フィットページ印刷）

⇒ 1 枚の用紙に複数ページを縮小して印刷したい（割付印刷）

⇒ 両面に印刷したい（両面印刷）

⇒ スタンプを印刷したい（スタンプ印刷）

⇒ フチを付けずに用紙の全面に印刷したい（フチなし全面印刷）

⇒ 画像の輪郭をなめらかに印刷したい（イメージデータ補正）

⇒ 1 ページの原稿を指定枚数に拡大して印刷したい（ポスター印刷）

⇒ とじしろを付けて印刷したい（とじしろ印刷）

⇒ イラスト風に印刷したい（イラストタッチ印刷）

⇒ 印刷する順番を変えたい（最終ページから印刷）

⇒ デジタルカメラで撮った写真のノイズを減らして印刷したい（デジタルカメラノイズリダクション）

⇒ 拡大／縮小率を設定して印刷したい（拡大／縮小印刷）

⇒ 複数ページの原稿を冊子に綴じられるように印刷したい（冊子印刷）

⇒ 背景に模様を付けて印刷したい（背景印刷）

⇒ 印刷するときの動作音を静かにしたい（サイレント機能）

OS によって、使用できない機能もあります。詳しくは『印刷設定ガイド（電子マニュアル）』を参照してください。

プリンタドライバの設定画面を表示する

Windows

マイプリンタから開くこともできます。デスクトップ上の［マイプリンタ］アイコンをダブルクリックして表示される画面で［プリンタの設定］を選んでください。

■ アプリケーションソフトから開く

印刷する前に印刷設定を行う場合、この方法を使います。

- ご使用のアプリケーションソフトによっては、コマンド名やメニュー名が異なったり、手順が多い場合があります。詳しい操作方法については、ご使用のアプリケーションソフトの取扱説明書を参照してください。
- ［ポート］シートなど、Windows の機能に関するシートは、アプリケーションソフトから開いたときには表示されません。表示するには、［スタート］メニューから開いてください。

1 ご使用のアプリケーションソフトで、印刷を実行するコマンドを選ぶ

一般的に、［ファイル］メニューから［印刷］を選ぶと、［印刷］ダイアログを開くことができます。

2 ［Canon iP3300］が選ばれていることを確認し、［詳細設定］（または［プロパティ］）ボタンをクリックする

プリンタドライバの設定画面が表示されます。

■ ［スタート］メニューから開く

プリンタのメンテナンス操作を行う場合や、すべてのアプリケーションソフトに共通する印刷設定を行う場合、この方法を使います。

1 ［スタート］メニューから［コントロール パネル］→［プリンタとその他のハードウェア］→［プリンタと FAX］の順に選ぶ

Windows XP 以外をご使用の場合は、［スタート］メニューから［設定］→［プリンタ］の順に選びます。

2 ［Canon iP3300］アイコンを選ぶ

3 ［ファイル］メニューから［印刷設定］（Windows Me または Windows 98 をご使用の場合は［プロパティ］）を選ぶ

プリンタドライバの設定画面が表示されます。

■ ページ設定ダイアログを開く

印刷する前にページ（用紙）設定を行う場合、この方法を使います。

1 ご使用のアプリケーションソフトの［ファイル］メニューから［ページ設定］を選ぶ

ページ設定ダイアログが表示されます。

■ プリントダイアログを開く

印刷する前に印刷設定を行う場合、この方法を使います。

1 ご使用のアプリケーションソフトの［ファイル］メニューから［プリント］を選ぶ

プリントダイアログが表示されます。

■ Canon IJ Printer Utility を開く

プリントヘッドのクリーニングなど、プリンタのメンテナンスを行う場合、この方法を使います。

1 ［移動］メニューから［アプリケーション］を選ぶ

2 ［ユーティリティ］フォルダ、［プリンタ設定ユーティリティ］の順にダブルクリックする

Mac OS X v.10.2.8 をご使用の場合は、［ユーティリティ］フォルダ、［プリントセンター］の順にダブルクリックします。

プリンタリストが表示されます。

3 ［名前］から［iP3300］を選び、［ユーティリティ］をクリックする

Mac OS X v.10.2.8 をご使用の場合は、［名前］から［iP3300］を選び、［設定］をクリックします。

4 ［製品］から［iP3300］を選び、［メンテナンス］ボタンをクリックする

Canon IJ Printer Utility が起動します。

PictBridge 対応機器から印刷する

PictBridge 対応のデジタルカメラやデジタルビデオカメラ、カメラ付き携帯電話などをご使用のときは、本プリンタと PictBridge 対応機器を各社推奨の USB ケーブルで接続して、直接写真を印刷することができます。

本プリンタに接続できるカメラについて

- PictBridge は、デジタルカメラやデジタルビデオカメラ、カメラ付き携帯電話などで撮影した画像をパソコンを介さずに直接プリンタで印刷するための規格です。PictBridge に対応した機器であれば、メーカーや機種を問わず、本プリンタと接続して画像を印刷することができます。
- カメラや携帯電話の液晶モニターなどで、印刷する画像の指定や、さまざまな印刷の設定を行うことが可能です。

＊ 以降、PictBridge に対応しているデジタルカメラやデジタルビデオカメラ、カメラ付き携帯電話などを総称して、PictBridge 対応機器と呼びます。

このマークが表記されているカメラは、PictBridge に対応しています。

＊ PictBridge に関する最新情報についてはキヤノンホームページでご確認いただけます。
canon.jp/pictbridge にアクセスしてください。

PictBridge 対応機器を接続する

本プリンタに PictBridge 対応機器を接続するときは、各社推奨の USB ケーブルを使用します。

プリンタのカメラ接続部には、PictBridge 対応機器以外は接続しないでください。火災や感電、プリンタの損傷の原因となる場合があります。

参考

PictBridge 対応機器を接続して印刷する場合、PictBridge 対応機器の電源は、家庭用電源をご使用になることをお勧めします。バッテリーをご使用になるときは、フル充電されたバッテリーをご使用ください。

1 プリンタの準備をする

プリンタに付属の『かんたんスタートガイド』の操作にしたがって、プリンタを印刷できるように準備してください。

2 プリンタの電源を入れ、用紙をセットする⇒ P.11、⇒ P.13

PictBridge 対応機器を接続して印刷する場合は、オートシートフィーダのみ使用できます。フロントフィーダは使用できません。

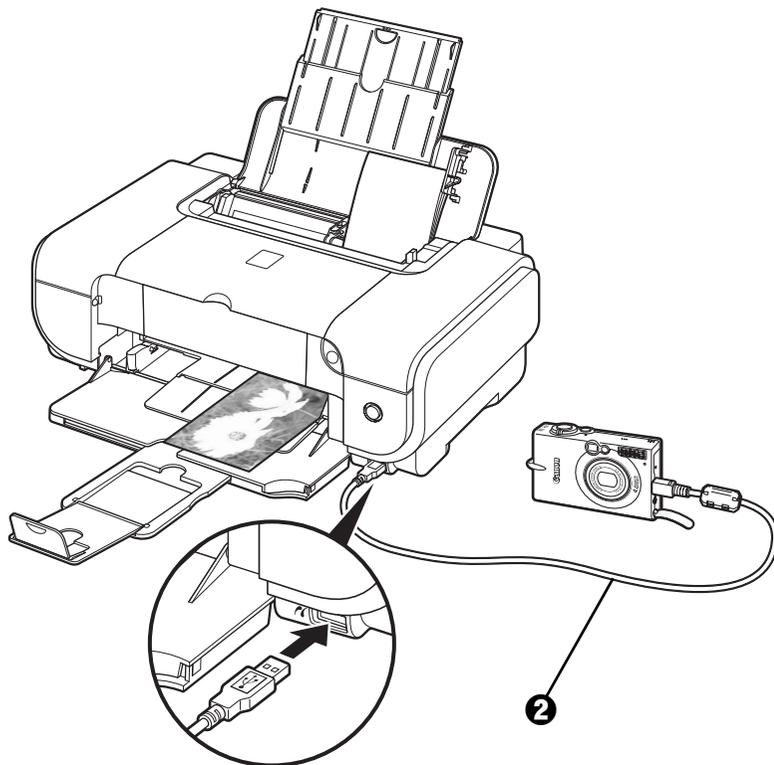
3　プリンタと PictBridge 対応機器を接続する

PictBridge 対応機器から印刷する場合、ご使用の機器の機種により、接続する前に PictBridge 対応機器で印刷するモードに切り替える必要があります。また接続後、手動で電源を入れたり、再生モードにする必要があります。
PictBridge 対応機器に付属の取扱説明書を参照のうえ、接続前に必要な操作を行ってください。

❶ PictBridge 対応機器の電源が切れていることを確認します。

❷ 各社推奨の USB ケーブルで、PictBridge 対応機器とプリンタを接続します。

自動的に電源が入ります。

電源が入らない機種をご使用の場合は、手動で電源を入れてください。

❸ PictBridge 対応機器から印刷できる状態にします。

プリンタの接続が確認されると、PictBridge 対応機器の液晶モニターに が表示されます。

が表示されない場合は、「デジタルカメラからうまく印刷できない」（P.73）を参照してください。

デジタルカメラと直接つないで印刷してみよう

PictBridge 対応機器から印刷する

操作については、必ず PictBridge 対応機器に付属の取扱説明書にしたがってください。ここでは、本プリンタを使用したときに PictBridge 対応機器で設定できる用紙サイズ（ペーパーサイズ）や用紙タイプ（ペーパータイプ）、レイアウト、イメージオプティマイズ、日付／画像番号（ファイル番号）印刷について説明します。

■ カメラ側で PictBridge の印刷設定を確認／変更するには

使用する用紙サイズ（ペーパーサイズ）や用紙タイプ（ペーパータイプ）などを変更するときは、PictBridge 対応機器側の操作で PictBridge の印刷設定を開始し、設定内容を確認／変更してください。

説明している項目について

ご使用の機器によっては、説明している項目が設定できない場合があります。設定できない項目については、説明中に「標準設定」（プリンタの設定にしたがう選択項目）で明記してある設定にしたがって印刷されます。

※ 説明に使用している名称は、キヤノン製 PictBridge 対応機器を使用したときに表示される名称を例に説明しています。PictBridge 対応機器により設定項目の名称は異なる場合があります。

● 印刷できる画像データについて

本プリンタで印刷できる画像データは、DCF® 規格のデジタルカメラで撮影した画像データ *、または PNG データです。

*Exif2.21 に対応しています。

● 「用紙サイズ」（「ペーパーサイズ」）／「用紙タイプ」（「ペーパータイプ」）について

「標準設定」（プリンタの設定にしたがう選択項目）を選んだときには、「用紙サイズ（ペーパーサイズ）：L 判」「用紙タイプ（ペーパータイプ）：スーパーフォトペーパー（「フォト」）」が設定されています。

「用紙サイズ」（または「ペーパーサイズ」）と「用紙タイプ」（または「ペーパータイプ」）の設定で、プリンタにセットできるのは以下の用紙です。

「用紙サイズ」（「ペーパーサイズ」）の設定	「用紙タイプ」（「ペーパータイプ」）の設定	プリンタにセットする用紙
L 判	フォト	スーパーフォトペーパー SP-101 L
		キヤノン写真用紙・絹目調 SG-201 L
		エコノミーフォトペーパー EC-101 L
		エコノミーフォトペーパー EC-201 L
	高級フォト	プロフェッショナルフォトペーパー PR-101 L
2L 判	フォト	スーパーフォトペーパー SP-101 2L
		キヤノン写真用紙・絹目調 SG-201 2L
		エコノミーフォトペーパー EC-101 2L
	高級フォト	プロフェッショナルフォトペーパー PR-101 2L
はがき *2	フォト	フォト光沢ハガキ KH-201N
		ピクサスプチシール PS-101 *1
		ピクサスプチシール・フリーカット PS-201 *1
		フォトシールセット PSHRS *1
	高級フォト	プロフェッショナルフォトはがき PH-101
カード	フォト	エコノミーフォトペーパー EC-101 カード
六切 *4	高級フォト	プロフェッショナルフォトペーパー PR-101 六切
A4 *2 *3	フォト	スーパーフォトペーパー SP-101 A4
		キヤノン写真用紙・絹目調 SG-201 A4
		キヤノン光沢紙 GP-401 A4
	高級フォト	プロフェッショナルフォトペーパー PR-101 A4

*1 専用のシール紙です。シール紙に印刷する場合は、「用紙サイズ」（または「ペーパーサイズ」）は「はがき」に設定します。

*2 「用紙サイズ」（または「ペーパーサイズ」）で「はがき」または「A4」を選んだときは、「用紙タイプ」（または「ペーパータイプ」）で「普通紙」を選ぶことができます。また、「用紙タイプ」（または「ペーパータイプ」）で「普通紙」が選ばれていると「レイアウト」で「フチなし」を選んでもフチありで印刷されます。

*3 「用紙サイズ」（または「ペーパーサイズ」）で「A4」を選んだときは、４面に配置して印刷することができます。

*4 キヤノン写真用紙・絹目調 SG-201 六切に印刷する場合は「用紙サイズ」（または「ペーパーサイズ」）で「六切」、「用紙タイプ」（または「ペーパータイプ」）で「標準設定」を選んで印刷することができます。

● 「レイアウト」／「トリミング」について

「標準設定」（プリンタの設定にしたがう選択項目）を選んだときには、「レイアウト」は「フチなし」、「トリミング」は「切（トリミングなし）」が設定されています。

シール紙に印刷する場合は、「レイアウト」から「複数画像」を選び、「2」（2 面）、「4」（4 面）、「9」（9 面）、「16」（16 面）を設定してください。

＊ ご使用の PictBridge 対応機器により、「レイアウト」で「2 面配置」「4 面配置」「9 面配置」「16 面配置」と表示される場合があります。印刷するシール紙の面数に合わせて設定してください。

＊ PictBridge 対応機器側で「2 面」「4 面」「9 面」「16 面」に該当する選択項目がない場合は、専用のシール紙に印刷することはできません。

＊ シール紙に印刷するときは、「レイアウト」で「フチなし」を選ばないでください。

● 「イメージオプティマイズ」について

本プリンタの設定（「標準設定」）は「ExifPrint」が設定されています。

また、キヤノン製 PictBridge 対応機器をご使用の場合は、「VIVID」、「NR」、または「VIVID+NR」が設定できます（機種によっては設定できない場合があります）。

※「VIVID」は、緑や青色をより鮮やかに印刷します。
「NR」は、「ノイズリダクション」の略で、空などの青い部分や、暗い部分のノイズを除去します。
「VIVID+NR」は、「VIVID」と「NR」の両方を設定します。

● 「日付／画像番号（ファイル番号）印刷」について

「標準設定」（プリンタの設定にしたがう選択項目）を選んだときには、「切（印刷しない）」が設定されています。

※ PictBridge 対応機器側で、撮影するときに日付を写し込む機能が設定されているときには、「切」に設定してください。「日付」、「画像番号」（または「ファイル」）、「両方」に設定すると、日付や画像番号（ファイル番号）と重なって印刷されます。

- PictBridge 対応機器側で接続ケーブルを抜くことが許可された場合を除いて、印刷が終了するまでは接続ケーブルを絶対に抜かないでください。接続ケーブルを取り外すときは、PictBridge 対応機器に付属の取扱説明書を参照してください。
- PictBridge 対応機器の操作で、以下の機能は使用できません。
  －印刷品質の設定
  －メンテナンス機能

■ プリンタ側で PictBridge の印刷設定を確認／変更するには

本プリンタでは、プリンタ側で用紙の種類やサイズなど PictBridge 標準の印刷設定が変更できます。変更を行うには、『セットアップ CD-ROM』に付属の Canon Setup Utility をインストールし、本プリンタをパソコンに接続する必要があります。詳しくは、『プリンタガイド（電子マニュアル）』を参照してください。

インクタンクを交換する

インクがなくなったときは、インクタンクを交換してください。インクタンクの型番や取り付け位置を間違えると印刷できません。本プリンタでは、以下のインクタンクを使用しています。

- ブラック：　BCI-9BK

- マゼンタ：　BCI-7eM

- シアン：　BCI-7eC
- イエロー：　BCI-7eY

- インクを取り付ける際は、インクの並び順を間違えないよう、インクラベルをよくご確認ください。インクの並びは、左からブラック 9、シアン 7e、マゼンタ 7e、イエロー 7e です。
- インクが残っているのに印刷がかすれたり、白すじが入る場合は、「印刷にかすれやむらがあるときは」（P.46）を参照してください。

インク残量を確認する

■ プリンタ本体でインク残量を確認する

インクランプの表示によって、インクタンクの状態を確認することができます。プリンタのトップカバーを開けてインクランプを確認してください。

インクが残り少ない場合： ・・・繰り返し	インクランプがゆっくり点滅（約 3 秒間隔）します。印刷を続行することはできますが、交換用インクタンクのご用意をお勧めします。
インクがなくなった場合： ・・・繰り返し	インクランプがはやく点滅（約 1 秒間隔）し、プリンタ本体のエラーランプがオレンジ色に 4 回または 16 回点滅します。新しいインクタンクに交換してください。

※ プリンタ本体のエラーランプが 7 回、13 回、14 回、または 15 回点滅している場合は、インクタンクにエラーが発生し、印刷できない状態です。「エラーランプがオレンジ色に点滅している」（P.69）を参照してください。

■ パソコンでインク残量を確認する

Windows

Canon IJ ステータスモニタを開いて、インク残量を確認してください。

ここのマークを確認します。

❶ プリンタドライバの設定画面を［スタート］メニューから開く⇒ P.31

❷ ［ユーティリティ］タブ、［プリンタ状態の確認］ボタンの順にクリックする

右のような画面が表示されます。

インクが残り少ない場合：
［！］が表示されます。新しいインクタンクをご用意ください。

インクがなくなった可能性がある場合：
［×］と［インクがなくなった可能性があります。］のメッセージが表示されます。新しいインクタンクに交換してください。

インクがなくなった場合：
［×］と［インクがなくなりました。］のメッセージが表示され、交換が必要なインクタンクを知らせるエラーメッセージが表示されます。すぐに新しいインクタンクに交換してください。

※［インク詳細情報］メニューをクリックすると、インク情報を確認することができます。

※ 印刷中にタスクバー上の Canon IJ ステータスモニタボタンをクリックすると、上の画面を表示させることができます。

Macintosh

Canon IJ Printer Utility を開いて、インク残量を確認してください。

ここのマークを確認します。

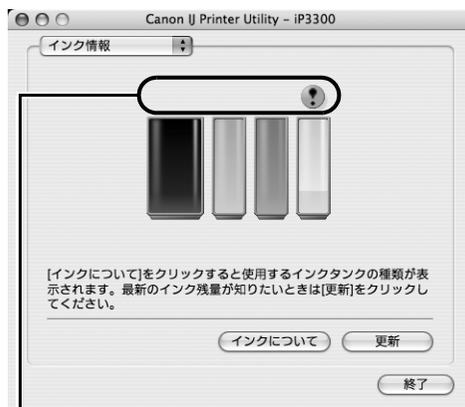
❶ Canon IJ Printer Utility を開く⇒ P.32

❷ ポップアップメニューから ［インク情報］を選ぶ

右のような画面が表示されます。

インクが残り少ない場合：
［！］が表示されます。新しいインクタンクをご用意ください。

インクがなくなったか、なくなった可能性がある場合：
［×］が表示されます。新しいインクタンクに交換してください。

※［インクについて］ボタンをクリックすると、インク情報を確認することができます。

交換が必要な場合

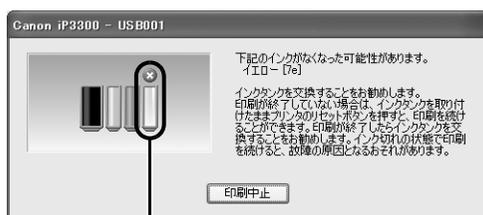
インクがなくなると、エラーランプがオレンジ色に 4 回または 16 回点滅します。印刷中にインクがなくなった場合は、パソコンに以下のエラーメッセージが表示されます。なくなったインクを確認し、新しいインクタンクに交換してください。インクタンクを交換後、トップカバーを閉じると、印刷を続行します。

Windows

インクが残り少なくなった場合は、Canon IJ ステータスモニタに［！］が表示されます。新しいインクタンクをご用意ください。

インクが残り少なくなったインクタンク

エラーランプがオレンジ色に 4 回点滅している場合

- インクがなくなった可能性があります。インクタンクを交換することをお勧めします。
- ［印刷中止］ボタンをクリックすると、印刷を中止します。新しいインクタンクに交換してください。
- 印刷が終了していない場合は、インクタンクを取り付けたままプリンタのリセットボタンを押すと、印刷を続けることができます。印刷が終了したらインクタンクを交換することをお勧めします。インク切れの状態で印刷を続けると、故障の原因となるおそれがあります。

インクがなくなった可能性がある
インクタンク

エラーランプがオレンジ色に 16 回点滅している場合

- インクがなくなりました。インクタンクを交換してください。このまま印刷を続けるとプリンタに損傷を与えるおそれがあります。
- ［印刷中止］ボタンをクリックすると、印刷を中止します。新しいインクタンクに交換してください。
- 印刷を続けるには、インク残量検知機能を無効にする必要があります。プリンタのリセットボタンを 5 秒以上押してから離してください。

  ＊ この操作を行うと、インク残量検知機能を無効にしたことを履歴に残します。また、Canon IJ ステータスモニタのインク残量が表示されなくなります。インク切れの状態で印刷を続けたことが原因の故障についてはキヤノンは責任を負えない場合があります。

インクがなくなったインクタンク

お手入れ

エラーランプがオレンジ色に 4 回点滅している場合

- インクがなくなった可能性があります。インクタンクを交換することをお勧めします。
- ［ジョブを削除］ボタンをクリックすると、その文書の印刷を中止します。［ジョブを停止］ボタンをクリックすると、その文書の印刷を停止します。また、［すべてのジョブを停止］ボタンをクリックすると、すべての印刷を停止します。新しいインクタンクに交換してください。
- 印刷が終了していない場合は、インクタンクを取り付けたままプリンタのリセットボタンを押すと、印刷を続けることができます。印刷が終了したらインクタンクを交換することをお勧めします。インク切れの状態で印刷を続けると、故障の原因となるおそれがあります。

エラーランプがオレンジ色に 16 回点滅している場合

- インクがなくなりました。インクタンクを交換してください。
  このまま印刷を続けるとプリンタに損傷を与えるおそれがあります。
- ［ジョブを削除］ボタンをクリックすると、その文書の印刷を中止します。［ジョブを停止］ボタンをクリックすると、その文書の印刷を停止します。また、［すべてのジョブを停止］ボタンをクリックすると、すべての印刷を停止します。新しいインクタンクに交換してください。
- 印刷を続けるには、インク残量検知機能を無効にする必要があります。プリンタのリセットボタンを 5 秒以上押してから離してください。

  ＊ この操作を行うと、インク残量検知機能を無効にしたことを履歴に残します。また、Canon IJ Printer Utility のインク残量が表示されなくなります。インク切れの状態で印刷を続けたことが原因の故障についてはキヤノンは責任を負えない場合があります。

交換の操作

インクタンクのインクがなくなったときは、次の手順でインクタンクを交換します。

インクの取り扱いについて

- 最適な印刷品質を保つため、キヤノン製の指定インクタンクのご使用をお勧めします。
  また、インクのみの詰め替えはお勧めできません。
- インクタンクの交換はすみやかに行い、インクタンクを取り外した状態で放置しないでください。
- 交換用インクタンクは新品のものを装着してください。インクを消耗しているものを装着すると、ノズルがつまる原因になります。また、インク交換時期を正しくお知らせできません。
- 最適な印刷品質を保つため、インクタンクは梱包箱に記載されている「取付期限」までにプリンタに取り付けてください。また、開封後 6ヶ月以内に使い切るようにしてください（プリンタに取り付けた年月日を、控えておくことをお勧めします）。
- 黒のみの文書やモノクロ印刷を指定した場合でも、各色のインクが使われる可能性があります。
  また、プリンタの性能を維持するために行うクリーニングや強力クリーニングでも、各色のインクが使われます。
  インクがなくなった場合は、すみやかに新しいインクタンクに交換してください。

1　フロントフィーダを開く

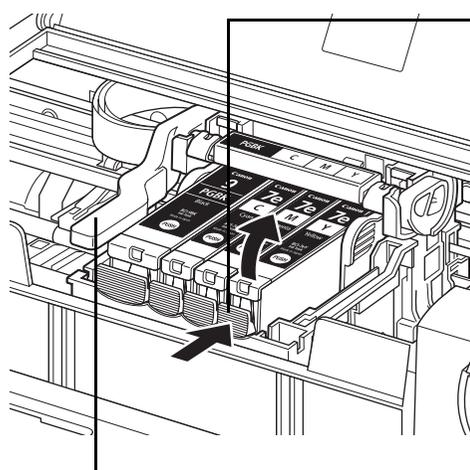
2　プリンタの電源が入っていることを確認し、トップカバーを開く

プリントヘッドが交換位置に移動します。

注意

- プリントヘッドホルダを手で止めたり、無理に動かしたりしないでください。
- 本体内部の金属部分に触れないでください。

トップカバーを 10 分間以上開けたままにすると、プリントヘッドが右側へ移動します。その場合は、いったんトップカバーを閉じ、開け直してください。

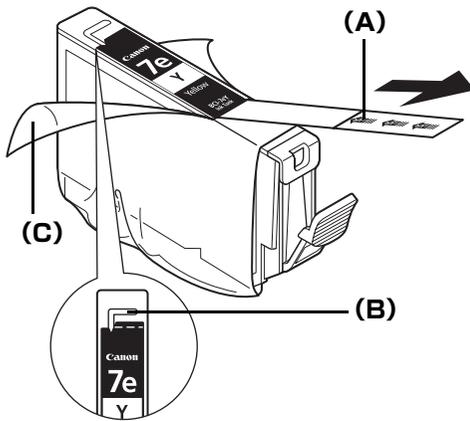
3　インクランプがはやく点滅しているインクタンクを取り外す

プリントヘッドの固定レバーには触れないようにしてください。

❶ インクタンクの固定つまみを押し、インクタンクを上に持ち上げて外します。

重要

- 衣服や周囲を汚さないよう、インクタンクの取り扱いには注意してください。
- 空になったインクタンクは地域の条例にしたがって処分してください。
  また、キヤノンでは使用済みインクタンクの回収を推進しています。詳しくは「使用済みインクカートリッジ回収のお願い」（P.82）を参照してください。

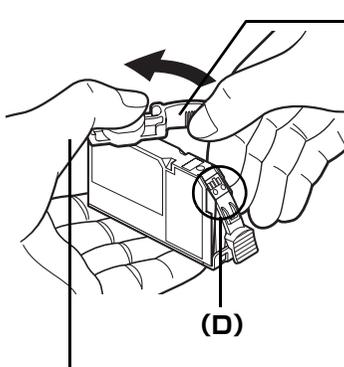
- 一度に複数のインクタンクを外さず、必ず 1 つずつ交換してください。
- インクランプの点滅速度については、「インク残量を確認する」（P.38）を参照してください。

4 インクタンクを準備する

❶ 新しいインクタンクを袋から出し、オレンジ色のテープ（A）を矢印の方向に引き、空気穴（B）に保護フィルムが残らないようにきれいにはがします。

続けて包装（C）をはがします。

重要

オレンジ色のテープはミシン目まで完全にはがしてください。オレンジ色の部分が残っていると、インクが飛び出したり、正しく供給されない場合があります。

指にインクが付着しないように、キャップを抑えながら取り外します。

❷ インクタンクの底部にあるオレンジ色の保護キャップを、図のようにひねって取り外します。

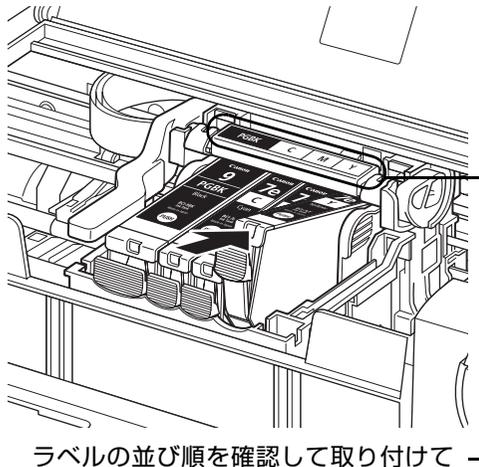
取り外した保護キャップはすぐに捨ててください。

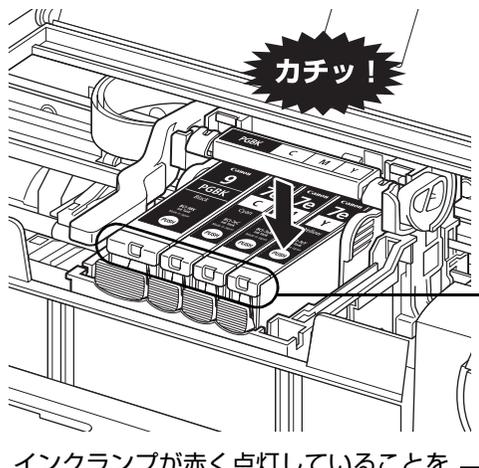
重要

インクタンクの基板部分（D）には触らないでください。正常に動作／印刷できなくなるおそれがあります。

重要

- 衣服や周囲を汚さないよう、インクタンクの包装は手順どおりにはがしてください。
- インクが飛び出すことがありますので、インクタンクの側面は強く押さないでください。
- 取り外した保護キャップは、再装着しないでください。地域の条例にしたがって処分してください。
- 保護キャップを取り外したあと、インク出口に手を触れないでください。インクが正しく供給されなくなる場合があります。
- 取り外した保護キャップに付いているインクで、手やまわりのものを汚すおそれがあります。ご注意ください。

5 インクタンクを取り付ける

ラベルの並び順を確認して取り付けてください。

❶ 新しいインクタンクをプリントヘッドに向かって斜めに差し込みます。

インクランプが赤く点灯していることを確認してください。

❷ インクタンク上面の PUSH 部分を「カチッ」という音がするまでしっかり押して、インクタンクを固定します。

印刷するためにはすべてのインクタンクをセットしてください。ひとつでもセットされていないインクタンクがあると印刷することができません。

6 トップカバーを閉じる

- トップカバーを閉じたあとにエラーランプがオレンジ色に点滅した場合は、「エラーランプがオレンジ色に点滅している」（P.69）を参照してください。
- 次回印刷を開始すると、自動的にプリントヘッドのクリーニングが開始されます。クリーニング中は電源ランプが緑色に点滅しますので、終了するまでほかの操作を行わないでください。

きれいな印刷を保つために（プリントヘッドの乾燥・目づまり防止）

プリントヘッドの乾燥と目づまりを防ぐため、次のことに注意してください。

● 電源を切るときのお願い

プリンタの電源を切るときには、必ず以下の手順にしたがってください。

❶ プリンタの電源ボタンを押して電源を切る

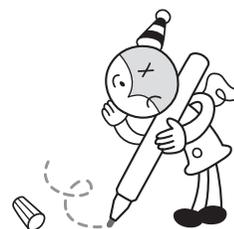
❷ 電源ランプが消えたことを確認する（数秒から、場合によって約 20 秒かかります）

❸ 電源コードをコンセントから抜く、またはテーブルタップのスイッチを切る

電源ボタンを押して電源を切ると、プリントヘッド（インクのふき出し口）の乾燥を防ぐために、プリンタは自動的にプリントヘッドにキャップをします。このため、電源ランプが消える前にコンセントから電源コードを抜いたり、スイッチ付テーブルタップのスイッチを切ってしまうと、プリントヘッドのキャップが正しく行われず、プリントヘッドが、乾燥・目づまりを起こしてしまいます。

● 長期間お使いにならないときは

長期間お使いにならない場合は、定期的に（月 1 回程度）印刷することをお勧めします。サインペンが長期間使用されないとキャップをしていても自然にペン先が乾いて書けなくなるのと同様に、プリントヘッドも長期間使用されないと乾燥して目づまりを起こす場合があります。

- 用紙によっては、印刷した部分を蛍光ペンや水性ペンでなぞったり、水や汗が付着した場合、インクがにじむことがあります。
- プリントヘッドが目づまりを起こすと、印刷がかすれたり特定の色が出なくなります。詳しくは「印刷にかすれやむらがあるときは」（P.46）を参照してください。

お手入れ

印刷にかすれやむらがあるときは

インクがまだ十分にあるのに印刷がかすれたり特定の色が出なくなったときには、プリントヘッドのノズルが目づまりしている可能性があります。ノズルチェックパターンを印刷してノズルの状態を確認したあとに、プリントヘッドのクリーニングを行ってください。
また、印刷の結果が思わしくないときは、プリントヘッドの位置調整を行うと状態が改善することがあります。

お手入れを行う前に

- トップカバーを開け、インクランプが赤く点灯していることを確認してください。
  - ランプがゆっくり点滅している場合 .... インクが少なくなっています。印刷を続行することはできますが、交換用インクタンクのご用意をお勧めします。
  - ランプがはやく点滅している場合 .... インクがなくなりました。インクタンクを交換してください。⇒ P.42
    インクがまだ十分にあるのにインクランプが点滅している場合は、正しい位置にセットされていないインクタンクがあります。各色のインクタンクがラベルの通りに正しい位置にセットされているか確認してください。⇒ P.38
  - ランプが消えている場合........................... インクタンクがしっかりセットされていません。インクタンクのPUSHの部分を「カチッ」という音がするまでしっかり押して、インクタンクをセットしてください。また、インクタンクの包装フィルムが完全にはがされているか確認してください。⇒ P.43
- プリンタドライバの印刷品質を上げることで、きれいに印刷される場合があります。⇒ P.63

Step 1
ノズルチェックパターンの印刷 ⇒ P.47

クリーニング後、ノズルチェックパターンを印刷して確認

パターンが欠けている場合

Step 2
プリントヘッドのクリーニング ⇒ P.50

2 回繰り返しても改善されない場合

Step 3
プリントヘッドの強力クリーニング ⇒ P.52

Step3 までの操作を行っても症状が改善されない場合は、プリントヘッドが故障している可能性があります。お客様相談センターまたは修理受付窓口に修理をご依頼ください。⇒ P.81

罫線がずれている

Step 1
プリントヘッド位置の調整⇒ P.54

ノズルチェックパターンを印刷する

プリントヘッドのノズルからインクが正しく出ているかを確認するために、ノズルチェックパターンを印刷してください。

- フロントフィーダからはノズルチェックパターンの印刷はできません。必ずオートシートフィーダへ用紙をセットしてください。

パソコンを使わずに印刷する

- ノズルチェックパターンは、プリンタのリセットボタンを押して印刷することもできます。
  1. プリンタの電源が入っていることを確認し、オートシートフィーダに A4 サイズの普通紙を 1 枚セットします。
  2. 紙間選択レバーを左側にセットします。
  3. フロントフィーダを開き、排紙補助トレイを引き出します。
  4. リセットボタンを押し続け、電源ランプが緑色に 2 回点滅したときに離します。

  ノズルチェックパターンが印刷されます。印刷中はトップカバーを開けないでください。

Windows

1 プリンタの電源が入っていることを確認し、オートシートフィーダに A4 サイズの普通紙を 1 枚セットする

紙間選択レバーを左側にセットします。

2 フロントフィーダを開き、排紙補助トレイを引き出す

3 プリンタドライバの設定画面を開く⇒ P.31

4 ノズルチェックパターンを印刷する

❶ ［ユーティリティ］タブをクリックします。

❷ ［ノズルチェックパターン印刷］をクリックします。

❸ メッセージを確認して、［確認パターン印刷］ボタンをクリックします。

ノズルチェックパターンが印刷されます。印刷中はトップカバーを開けないでください。

参考

［確認事項］ボタンをクリックすると、ノズルチェックパターンを印刷する前の確認事項が表示されます。

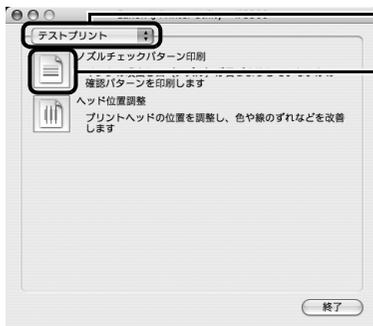
5 ノズルチェックパターンを確認し、必要な対処をとる⇒ P.49

1 プリンタの電源が入っていることを確認し、オートシートフィーダに A4 サイズの普通紙を 1 枚セットする

紙間選択レバーを左側にセットします。

2 フロントフィーダを開き、排紙補助トレイを引き出す

3 Canon IJ Printer Utility を開く⇒ P.32

4 ノズルチェックパターンを印刷する

❶ ポップアップメニューから［テストプリント］を選びます。

❷ ［ノズルチェックパターン印刷］をクリックします。

❸ メッセージを確認して、［確認パターン印刷］ボタンをクリックします。

ノズルチェックパターンが印刷されます。印刷中はトップカバーを開けないでください。

［確認事項］ボタンをクリックすると、ノズルチェックパターンを印刷する前の確認事項が表示されます。

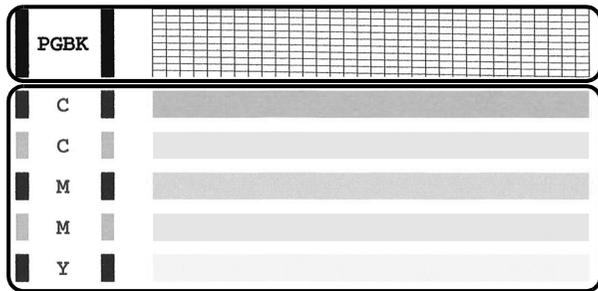
5 ノズルチェックパターンを確認し、必要な対処をとる⇒ P.49

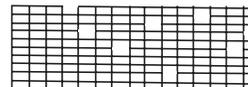
ノズルチェックパターンを確認する

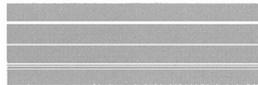
以下の手順でノズルチェックパターンを確認し、必要な場合はクリーニングを行います。

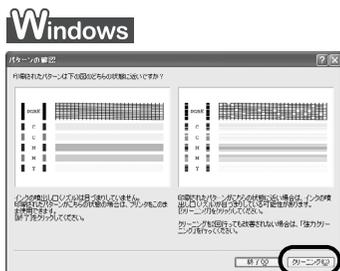
参考

インク残量が少ないとノズルチェックパターンが正しく印刷されません。インク残量が少ない場合はインクタンクを交換してください。⇒ P.38

1 印刷されたノズルチェックパターンを確認する

この部分の線が欠けている場合は、「ブラック」のプリントヘッドのクリーニングが必要です。

線が欠けている場合

この部分に白いすじがある場合は、「カラー」のプリントヘッドのクリーニングが必要です。

白いすじがある場合

2 クリーニングが必要な場合は、[パターンの確認]ダイアログで[クリーニング]ボタンをクリックする

Windows

クリックします。
以降は、P.50 の手順 4 の ❸ に進んでください。

Macintosh

クリックします。
以降は、P.51 の手順 4 の ❸ に進んでください。

クリーニングが不要な場合は、[終了] ボタンをクリックしてノズルチェックパターンの印刷を終了します。

プリントヘッドをクリーニングする

ノズルチェックパターンを印刷して、パターンに欠けや白いすじがある場合は、プリントヘッドのクリーニングを行ってください。ノズルのつまりを解消し、プリントヘッドを良好な状態にします。プリントヘッドをクリーニングすると、使用したインクがインク吸収体に吸収されます。インクを消耗しますので、クリーニングは必要な場合のみ行ってください。

パソコンを使わずにクリーニングする

プリントヘッドのクリーニングは、プリンタのリセットボタンを押して行うこともできます。

1. プリンタの電源が入っていることを確認します。
2. リセットボタンを押し続け、電源ランプが緑色に 1 回点滅したときに離します。

Windows

ノズルチェックパターンを印刷したあとに表示される［パターンの確認］ダイアログ（⇒ P.49）で［クリーニング］ボタンをクリックした場合は、次の操作の 4 の ❸ の［クリーニング］ダイアログが表示されます。

1 プリンタの電源が入っていることを確認する

2 フロントフィーダを開き、排紙補助トレイを引き出す

3 プリンタドライバの設定画面を開く⇒ P.31

4 プリントヘッドをクリーニングする

❶ ［ユーティリティ］タブをクリックします。

❷ ［クリーニング］をクリックします。

❸ クリーニングするイングループを選びます。

参考

［確認事項］ボタンをクリックすると、クリーニングを行う前の確認事項が表示されます。

❹ ［実行］ボタンをクリックします。

電源ランプが緑色に点滅するとプリントヘッドのクリーニングが開始されます。
クリーニングが終了するまで、ほかの操作を行わないでください。終了まで約 50 秒かかります。

❺ オートシートフィーダに A4 サイズの普通紙を 1 枚セットし、紙間選択レバーを左側にセットします。

❻ ［確認パターン印刷］ボタンをクリックします。

ノズルチェックパターンが印刷されます。

ノズルチェックパターンの印刷が終了するまで、ほかの操作を行わないでください。

インク残量が少ないとノズルチェックパターンが正しく印刷されません。インク残量が少ない場合はインクタンクを交換してください。⇒ P.38

5 ノズルチェックパターンを確認し、必要な対処をとる⇒ P.49

手順 4、5 を 2 回まで繰り返して行っても、改善されないときには、強力クリーニングを行ってください。
⇒ P.52

Macintosh

ノズルチェックパターンを印刷したあとに表示される［パターンの確認］ダイアログ（⇒ P.49）で［クリーニング］ボタンをクリックした場合は、次の操作の 4 の ❸ の［クリーニング］ダイアログが表示されます。

1 プリンタの電源が入っていることを確認する

2 フロントフィーダを開き、排紙補助トレイを引き出す

3 Canon IJ Printer Utility を開く⇒ P.32

4 プリントヘッドをクリーニングする

❶ ポップアップメニューに［クリーニング］が表示されていることを確認します。

❷ ［クリーニング］をクリックします。

❸ クリーニングするインクグループを選びます。

参考

［確認事項］ボタンをクリックすると、クリーニングを行う前の確認事項が表示されます。

❹ ［実行］ボタンをクリックします。

電源ランプが緑色に点滅するとプリントヘッドのクリーニングが開始されます。
クリーニングが終了するまで、ほかの操作を行わないでください。終了まで約 50 秒かかります。

❺ オートシートフィーダに A4 サイズの普通紙を 1 枚セットし、紙間選択レバーを左側にセットします。

❻ ［確認パターン印刷］ボタンをクリックします。

ノズルチェックパターンが印刷されます。

ノズルチェックパターンの印刷が終了するまで、ほかの操作を行わないでください。

インク残量が少ないとノズルチェックパターンが正しく印刷されません。インク残量が少ない場合はインクタンクを交換してください。⇒ P.38

5 ノズルチェックパターンを確認し、必要な対処をとる⇒ P.49

手順 4、5 を 2 回まで繰り返して行っても、改善されないときには、強力クリーニングを行ってください。
⇒ P.52

プリントヘッドを強力クリーニングする

プリントヘッドのクリーニングを行っても効果がない場合は、強力クリーニングを行ってください。強力クリーニングを行うと、使用したインクがインク吸収体に吸収されます。強力クリーニングは、通常のクリーニングよりインクを消耗しますので、必要な場合のみ行ってください。

Windows

1 プリンタの電源が入っていることを確認し、オートシートフィーダに A4 サイズの普通紙を 1 枚セットする

紙間選択レバーを左側にセットします。

2 フロントフィーダを開き、排紙補助トレイを引き出す

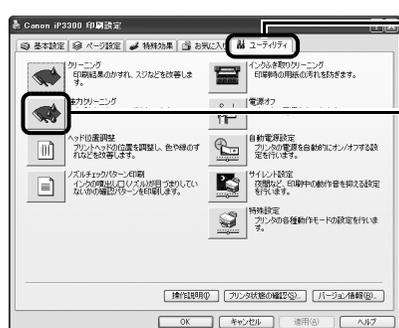
3 プリンタドライバの設定画面を開く ⇒ P.31

4 プリントヘッドを強力クリーニングする

❶ ［ユーティリティ］タブをクリックします。

❷ ［強力クリーニング］をクリックします。

❸ 強力クリーニングするインクグループを選びます。

参考

［確認事項］ボタンをクリックすると、強力クリーニングを行う前の確認事項が表示されます。

❹ ［実行］ボタンをクリックします。

❺ 確認メッセージが表示されたら、［OK］ボタンをクリックします。

電源ランプが緑色に点滅するとプリントヘッドの強力クリーニングが開始されます。
強力クリーニングが終了するまで、ほかの操作を行わないでください。終了まで約 1 分 40 秒かかります。

5 プリントヘッドの状態を確認する

❶ ノズルチェックパターンを印刷してプリントヘッドの状態を確認します。⇒ P.47
特定の色だけが印刷されない場合は、そのインクタンクを交換します。⇒ P.38

❷ 改善されない場合は、プリンタの電源を切って 24 時間以上経過したあとに、もう一度強力クリーニングを行います。

❸ それでも改善されない場合は、プリントヘッドが故障している可能性があります。お客様相談センターまたは修理受付窓口に修理をご依頼ください。⇒ P.81

1 プリンタの電源が入っていることを確認し、オートシートフィーダに A4 サイズの普通紙を 1 枚セットする

紙間選択レバーを左側にセットします。

2 フロントフィーダを開き、排紙補助トレイを引き出す

3 Canon IJ Printer Utility を開く⇒ P.32

4 プリントヘッドを強力クリーニングする

❶ ポップアップメニューに［クリーニング］が表示されていることを確認します。

❷ ［強力クリーニング］をクリックします。

❸ 強力クリーニングするインクグループを選びます。

参考

［確認事項］ボタンをクリックすると、強力クリーニングを行う前の確認事項が表示されます。

❹ ［実行］ボタンをクリックします。

電源ランプが緑色に点滅するとプリントヘッドの強力クリーニングが開始されます。
強力クリーニングが終了するまで、ほかの操作を行わないでください。終了まで約 1 分 40 秒かかります。

5 プリントヘッドの状態を確認する

❶ ノズルチェックパターンを印刷してプリントヘッドの状態を確認します。⇒ P.47
特定の色だけが印刷されない場合は、そのインクタンクを交換します。⇒ P.38

❷ 改善されない場合は、プリンタの電源を切って 24 時間以上経過したあとに、もう一度強力クリーニングを行います。

❸ それでも改善されない場合は、プリントヘッドが故障している可能性があります。お客様相談センターまたは修理受付窓口に修理をご依頼ください。⇒ P.81

プリントヘッド位置を調整する

罫線がずれたり、印刷結果が思わしくない場合は、プリントヘッド位置を調整してください。

フロントフィーダからはプリントヘッドの位置調整はできません。必ずオートシートフィーダへ用紙をセットしてください。

Windows

1 プリンタの電源が入っていることを確認し、オートシートフィーダに A4 サイズの普通紙を 2 枚セットする

紙間選択レバーを左側にセットします。

A4 サイズ以外の用紙をセットすると、プリントヘッドの位置調整はできません。必ず A4 サイズの普通紙をご使用ください。

2 フロントフィーダを開き、排紙補助トレイを引き出す

3 プリンタドライバの設定画面を開く⇒ P.31

4 プリントヘッド位置調整パターンを印刷する

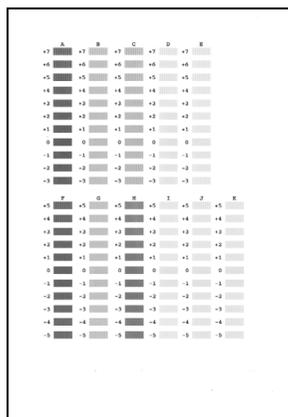
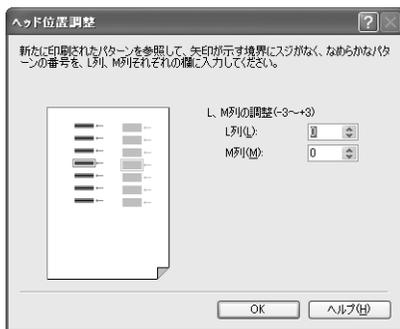
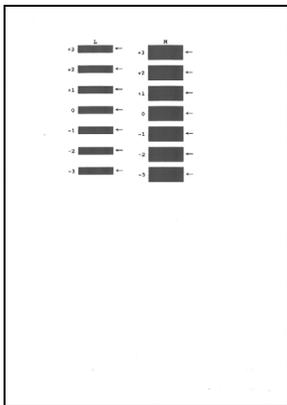
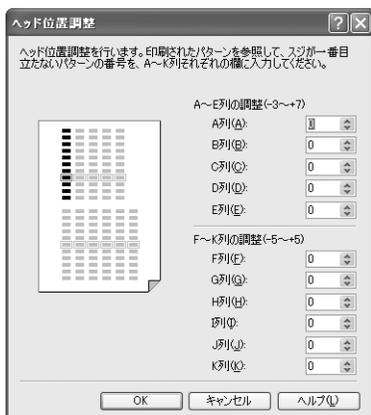
❶ ［ユーティリティ］タブをクリックします。

❷ ［ヘッド位置調整］をクリックします。

❸ メッセージを確認して、［ヘッド位置調整］ボタンをクリックします。

プリントヘッド位置調整パターンが印刷されます。印刷中はトップカバーを開けないでください。

［設定の確認］ボタンをクリックすると、現在の調整値を印刷して操作を終了します。

❹ プリントヘッド位置調整パターンが印刷されたら、［はい］ボタンをクリックします。

お手入れ

5　プリントヘッドの位置調整を行う

❶ 印刷結果を見て、各パターンの中から最も縦すじの目立たないパターンの番号を入力し、［OK］ボタンをクリックします。

パターンが均一にならないときには、白い縦すじが最も目立たないパターンを選びます。

最も縦すじが
目立たない例

縦すじが目立つ例

❷ メッセージを確認して、［OK］ボタンをクリックします。

2 枚目のパターンが印刷されます。印刷中はトップカバーを開けないでください。

❸ 印刷結果を見て、各パターンの中から最も横すじの目立たないパターンの番号を入力し、［OK］ボタンをクリックします。

❹ 完了のメッセージが表示されたら、［OK］ボタンをクリックします。

電源を切るときは必ず電源ボタンを押して切るようにしてください。正しい操作でプリンタの電源を切らないと、ここで設定した数値は保存されません。

1 プリンタの電源が入っていることを確認し、オートシートフィーダに A4 サイズの普通紙を 2 枚セットする

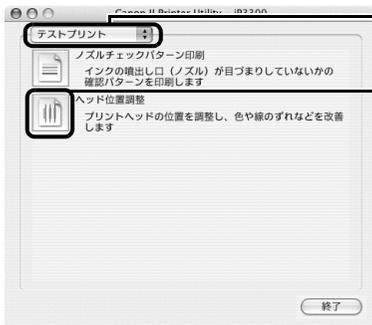
紙間選択レバーを左側にセットします。

重要

A4 サイズ以外の用紙をセットすると、プリントヘッドの位置調整はできません。必ず A4 サイズの普通紙をご使用ください。

2 フロントフィーダを開き、排紙補助トレイを引き出す

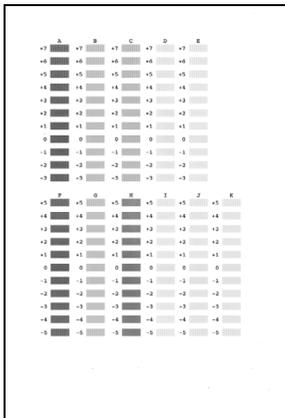
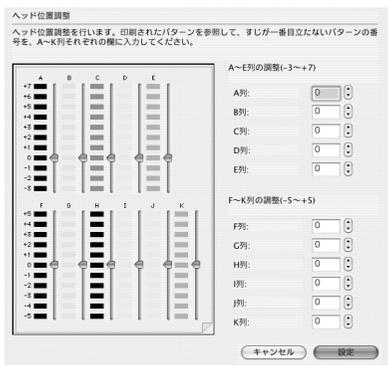
3 Canon IJ Printer Utility を開く⇒ P.32

4 プリントヘッド位置調整パターンを印刷する

❶ ポップアップメニューから［テストプリント］を選びます。

❷ ［ヘッド位置調整］をクリックします。

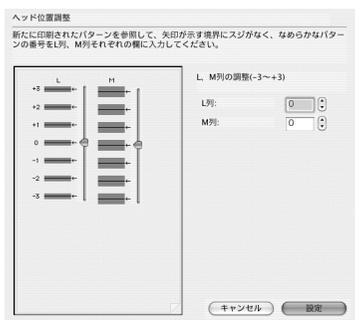
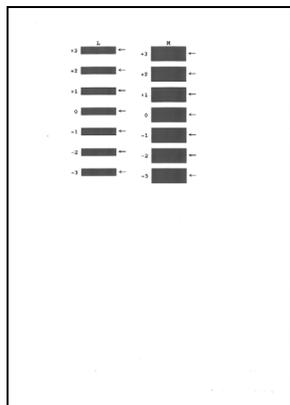
❸ メッセージを確認して、［ヘッド位置調整］ボタンをクリックします。

プリントヘッド位置調整パターンが印刷されます。印刷中はトップカバーを開けないでください。

［設定の確認］ボタンをクリックすると、現在の調整値を印刷して操作を終了します。

5　プリントヘッドの位置調整を行う

❶ 印刷結果を見て、各パターンの中から最も縦すじの目立たないパターンの番号を入力し、［設定］ボタンをクリックします。

パターンが均一にならないときには、白い縦すじが最も目立たないパターンを選びます。

最も縦すじが目立たない例

縦すじが目立つ例

❷ メッセージを確認して、［実行］ボタンをクリックします。

2 枚目のパターンが印刷されます。印刷中はトップカバーを開けないでください。

❸ 印刷結果を見て、各パターンの中から最も横すじの目立たないパターンの番号を入力し、［設定］ボタンをクリックします。

電源を切るときは必ず電源ボタンを押して切るようにしてください。正しい操作でプリンタの電源を切らないと、ここで設定した数値は保存されません。

お手入れ

困ったときには

プリンタを使用中にトラブルが発生したときの対処方法について説明します。

ここでは、発生しやすいトラブルを中心に説明します。該当するトラブルが見つからないときには『プリンタガイド（電子マニュアル）』の「困ったときには」を参照してください。『プリンタガイド（電子マニュアル）』の見かたについては、「電子マニュアル（取扱説明書）を表示する」（P.3）を参照してください。

Windows

エラーが発生したときは

印刷中に用紙がなくなったり、紙づまりなどのトラブルが発生すると、自動的にトラブルの対処方法を示すエラーメッセージが表示されます。この場合は、表示された対処方法にしたがって操作してください。

プリンタドライバがインストールできない

原因	対処方法
Windows **インストールの途中で先の画面に進めなくなった**	［プリンタの接続］画面から先に進めなくなった場合は、次の操作にしたがってインストールをやり直してください。 **1 ［キャンセル］ボタンをクリックする** **2 ［インストール失敗］画面で［もう一度］ボタンをクリックする** **3 表示された画面で［戻る］ボタンをクリックする** **4 ［PIXUS iP3300］画面で［終了］ボタンをクリックし、CD-ROM を取り出す** **5 プリンタの電源を切る** **6 パソコンを再起動する** **7 ほかに起動しているアプリケーションソフト（ウイルス対策ソフトも含む）がないか確認する** **8 『かんたんスタートガイド』に記載されている手順にしたがい、プリンタドライバをインストールする**
『セットアップ CD-ROM』が自動的に起動しない	Windows ［スタート］メニューから［マイコンピュータ］を開き、CD-ROM アイコン（ ）をダブルクリックします。 Windows XP 以外をご使用の場合は、［マイコンピュータ］アイコンをダブルクリックし、開いたウィンドウにある CD-ROM アイコン（ ）をダブルクリックします。 参考 ファイル名を指定する場合は、CD-ROM ドライブ名およびインストールプログラム名（Msetup4.exe）を入力してください。CD-ROM ドライブ名はパソコンによって異なります。 Macintosh 画面上に表示された CD-ROM のアイコンをダブルクリックします。 CD-ROM のアイコンが表示されない場合は、CD-ROM に問題がある可能性があります。キヤノンお客様相談センターにお問い合わせください。 ⇒「お問い合わせの前に」（P.81）

原因	対処方法
手順通りにインストールしていない	『かんたんスタートガイド』に記載されている手順にしたがい、プリンタドライバをインストールしてください。 プリンタドライバが正しくインストールされなかった場合は、プリンタドライバを削除し、パソコンを再起動します。そのあとに、プリンタドライバを再インストールしてください。⇒『印刷設定ガイド（電子マニュアル）』 Windows 参考 Windows のエラーが原因でインストーラが強制終了した場合は、Windows が不安定になっている可能性があり、プリンタドライバがインストールできなくなることがあります。パソコンを再起動して再インストールしてください。
『セットアップ CD-ROM』に異常がある	Windows ［スタート］メニューから［マイコンピュータ］を開き、CD-ROM アイコン（ ）が表示されているか確認してください。 Windows XP 以外をご使用の場合は、［マイコンピュータ］アイコンをダブルクリックし、開いたウィンドウに CD-ROM アイコン（ ）が表示されているか確認してください。 Macintosh CD-ROM をセットしたときに、CD-ROM のアイコンが表示されるか再度確認してください。 CD-ROM のアイコンが表示されない場合は、パソコンを再起動してください。 それでも CD-ROM のアイコンが表示されない場合は、パソコンでほかの CD-ROM を表示できるか確認してください。ほかの CD-ROM が表示できる場合は、『セットアップ CD-ROM』に異常があります。キヤノンお客様相談センターにお問い合わせください。

パソコンとの接続がうまくいかない

● 印刷速度が遅い／ USB 2.0 Hi-Speed として動作しない

原因	対処方法
USB 2.0 Hi-Speed に対応していない環境で使用している	USB 2.0 Hi-Speed に対応していない環境では、USB 1.1 での接続となります。この場合、プリンタは正常に動作しますが、通信速度の違いから印刷速度が遅くなることがあります。 ご使用の環境が USB 2.0 Hi-Speed に対応しているか、次の点を確認してください。 ● パソコンの USB ポートが、USB 2.0 に対応しているか確認してください。 ● USB ケーブルと USB ハブが、USB 2.0 に対応しているか確認してください。 USB ケーブルは、必ず USB 2.0 認証ケーブルをご使用ください。また、長さ 3 m 以内のものをお勧めします。 ● ご使用のパソコンが、USB 2.0 に対応した状態になっているか確認してください。 最新のアップデートを入手して、インストールしてください。 ● USB 2.0 対応の USB ドライバが正しく動作しているか確認してください。 USB 2.0 に対応した最新の USB 2.0 ドライバを入手して、再インストールしてください。 重要 上記の確認事項の操作方法につきましては、ご使用のパソコンメーカーまたは USB ケーブルメーカー、USB ハブメーカーにご確認ください。

● Windows Windows XP のパソコンに接続すると、画面に「高速ではない USB ハブに接続している高速 USB デバイス」または「さらに高速で実行できるデバイス」と警告文が表示される

原因	対処方法
USB 2.0 Hi-Speed に対応していないパソコンに接続している	ご使用の環境が USB 2.0 Hi-Speed に対応していないことを示しています。「印刷速度が遅い／ USB 2.0 Hi-Speed として動作しない」（P.60）を参照してください。

印刷結果に満足できない

● 最後まで印刷できない

原因	対処方法
Windows **印刷のデータ容量が大きい**	Windows XP または Windows 2000 をご使用の場合、プリンタドライバの［ページ設定］シートの［印刷オプション］ボタンをクリックします。表示されるダイアログで［印刷データのサイズを小さくする］にチェックマークを付けてください。ただし、この機能を使用すると、印刷の品質が下がることがあります。

● 文書の一部が印刷されない

原因	対処方法
［用紙サイズ］の設定が印刷する用紙に合っていない	アプリケーションソフトやプリンタドライバで設定している用紙サイズが、実際にプリンタにセットした用紙のサイズに合っていないと、文書の一部が印刷されないことがあります。 アプリケーションソフトで設定した用紙サイズを確認してください。次に、プリンタドライバの［ページ設定］シート（Windows）またはページ設定ダイアログ（Macintosh）で［用紙サイズ］の設定を確認してください。

● インクが出ない／印刷されない／印刷がかすれる／違う色になる／罫線がずれる

原因	対処方法
インクがない	トップカバーを開け、インクランプの状態を確認してください。 インクランプ（赤色）がゆっくり点滅（約 3 秒間隔）している場合は、インクが少なくなっています。はやく点滅（約 1 秒間隔）している場合や消灯している場合は、インクがなくなっています。 インクタンクを交換して、トップカバーを閉じてください。 ⇒「インクタンクを交換する」（P.38） 参考 点滅速度の違いについては、「インク残量を確認する」（P.38）を参照してください。

原因	対処方法
インクタンクがしっかりセットされていない／オレンジ色のテープが残っている	トップカバーを開け、インクランプの状態を確認してください。 インクランプが消えている場合は、インクタンクのラベル上のPUSH部分を「カチッ」という音がするまでしっかり押して、インクタンクをセットしてください。しっかりセットされると、インクランプが赤く点灯します。 また、オレンジ色のテープが下の図 1 のように空気穴に残らず、きれいにはがされていることを確認してください。図 2 のようにオレンジ色の部分が残っている場合は、オレンジ色の部分をすべて取り除いてください。 図 1　正しい状態（○）図 2　テープが残っている（×） 空気穴 テープ ミシン目まで完全にテープをはがす
プリンタドライバで正しい用紙が選ばれていない	プリンタドライバの［基本設定］シート（Windows）、またはプリントダイアログの［品位と用紙の種類］（Macintosh）の［用紙の種類］で選ばれている用紙が、プリンタにセットしている用紙と合っているか確認してください。
プリントヘッドが目づまりしている	ノズルチェックパターンを印刷して、インクが正常に出ているか確認してください。 ● ノズルチェックパターンが正しく印刷されない場合 該当する色のインクタンクが空になっていないか確認してください。 インクが十分残っているのに印刷されない場合は、プリントヘッドをクリーニングしてから、ノズルチェックパターンを印刷して効果を確認してください。 ● プリントヘッドのクリーニングを 2 回繰り返しても改善されない場合 強力クリーニングを実行してください。 強力クリーニングを行っても改善されない場合は、プリンタの電源を切って 24 時間以上経過したあとに、再度強力クリーニングを行ってください。 ● 強力クリーニングを 2 回繰り返しても改善されない場合 プリントヘッドが故障している可能性があります。お客様相談センターまたは修理受付窓口に修理をご依頼ください。 ノズルチェックパターンの印刷、プリントヘッドのクリーニング、強力クリーニングについては「印刷にかすれやむらがあるときは」（P.46）を参照してください。
用紙の裏表を間違えている	片面にのみ、印刷可能な用紙があります。 裏表を間違えると、かすれたり、正しく印刷されないことがあるので注意してください。 用紙の印刷面については、『プリンタガイド（電子マニュアル）』の「いろいろな用紙に印刷してみよう」を参照してください。
プリントヘッドの位置がずれている	プリントヘッドの位置調整をしないで印刷を行うと、罫線がずれて印刷されることがあります。罫線がずれたり、印刷結果が思わしくない場合は、「プリントヘッド位置を調整する」（P.54）を参照して、プリントヘッドの位置調整を行ってください。

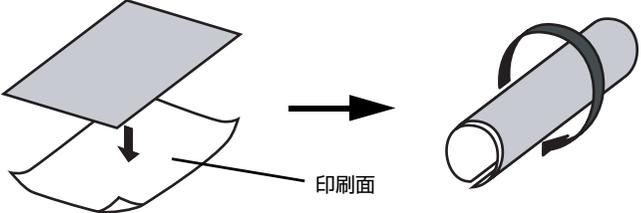
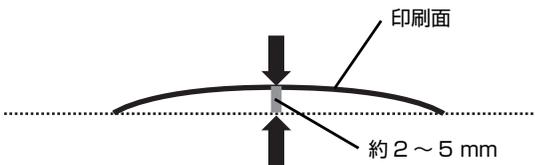
原因	対処方法
適切な印刷品質が選ばれていない	［印刷品質］（［印刷品位］）を［きれい］（［高品位］）に設定してください。 Windows **1 プリンタドライバの設定画面を開く** ⇒「アプリケーションソフトから開く」（P.31） **2［基本設定］シートの［印刷品質］から［きれい］を選ぶ** Macintosh **1 プリントダイアログを開く** ⇒「プリントダイアログを開く」（P.32） **2 ポップアップメニューから［品位と用紙の種類］を選び、［詳細設定］をクリックする** **3 スライドバーを使って、［印刷品位］を［高品位］に設定する** 参考 用紙の種類によっては、［きれい］（［高品位］）に設定できない場合があります。

● 用紙が反る／インクがにじむ

原因	対処方法
薄い用紙を使用している	写真や色の濃い絵など、インクを大量に使用する印刷をするときは、プロフェッショナルフォトペーパーなどの写真専用紙に印刷することをお勧めします。⇒「印刷に適した用紙を選ぶ」（P.16）
プリンタドライバで正しい用紙が選ばれていない	プリンタドライバの［基本設定］シート（Windows）またはプリントダイアログの［品位と用紙の種類］（Macintosh）の［用紙の種類］で選ばれている用紙が、プリンタにセットしている用紙と合っているか確認してください。

● 印刷面がこすれる／用紙・はがきが汚れる

原因	対処方法
給紙ローラが汚れている	用紙がうまく送られないときは、給紙ローラをクリーニングしてください。 オートシートフィーダの給紙ローラのクリーニングは給紙ローラを消耗しますので、必要な場合のみ行ってください。 クリーニングの手順については、『プリンタガイド（電子マニュアル）』の「給紙ローラクリーニングを行う」を参照してください。
プリンタ内部が汚れている	両面印刷などを行うと、プリンタの内側にインクが付いて用紙が汚れる場合があります。 インク拭き取りクリーニングを行って、プリンタ内部をお手入れしてください。 清掃の手順については、『プリンタガイド（電子マニュアル）』の「プリンタ内部をお手入れする」を参照してください。
適切な用紙を使用していない	● 厚い用紙や反りのある用紙を使用していないか確認してください。 ⇒「使用できない用紙について」（P.15） ● フチなし全面印刷を行っている場合は、用紙の上端および下端の印刷品質が低下する場合があります。ご使用の用紙がフチなし全面印刷のできる用紙か確認してください。⇒『印刷設定ガイド（電子マニュアル）』

原因	対処方法
反りのある用紙を使用している	四隅や印刷面全体に反りのある用紙を使用した場合、用紙が汚れたり、うまく送られなかったりするおそれがあります。以下の手順で反りを修正してから使用してください。 **1 印刷面を上にし、表面が汚れたり傷つくことを防ぐために、印刷しない普通紙などを 1 枚重ねる** **2 下の図のように反りと逆方向に丸める** 印刷面 **3 印刷する用紙が、約 2 ～ 5 mm 以内で反りが直っていることを確認する** 印刷面 約 2 ～ 5 mm 反りを修正した用紙は、1 枚ずつセットして印刷することをお勧めします。
紙間選択レバーが適切でない	紙間選択レバーを印刷する用紙に合わせてセットしてください。 ⇒「用紙をセットする」（P.13） 左にセットする用紙でも、印刷内容によっては印刷面がこすれることがあります。この場合は、紙間選択レバーを右にセットしてください。 ＊印刷後は紙間選択レバーを左に戻してください。レバーを戻さないと、プリントヘッドと印刷する用紙の間隔が広がったままになり、プリンタ内部が汚れやすくなります。また、画質が低下する場合があります。

印刷が始まらない

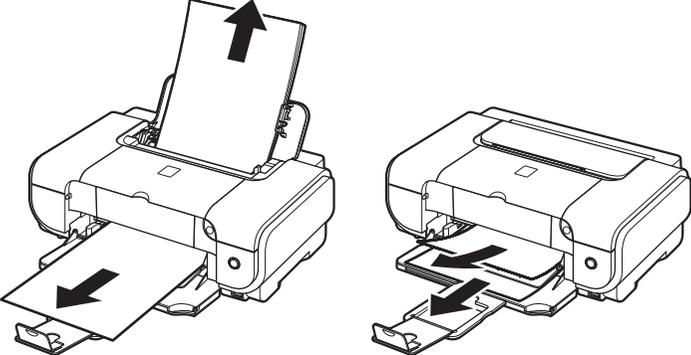
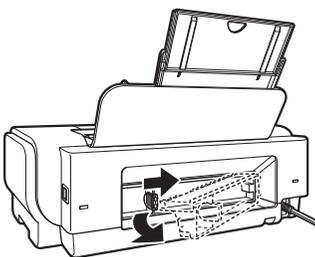
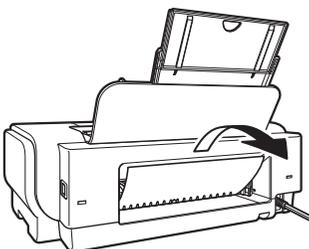
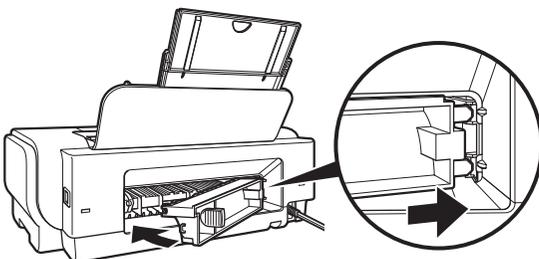
原因	対処方法
電源が入っていない／電源コードが差し込まれていない	電源コードがプリンタの電源コード接続部にしっかりと差し込まれているか確認してください。 差し込みにくいことがあるため、奥までしっかりと差し込んでください。
インクがない	トップカバーを開け、インクランプの状態を確認してください。 インクランプ（赤色）がはやく点滅（約 1 秒間隔）している場合は、インクがなくなっています。 インクタンクを交換して、トップカバーを閉じてください。 ⇒「インクタンクを交換する」（P.38） 印刷を続行する場合は、エラーランプの点滅回数を確認し、必要な対処をとってください。 ⇒「エラーランプがオレンジ色に点滅している」（P.69） 参考 複数のインクランプが点滅している場合は、点滅の速度を確認してください。 はやく点滅（約 1 秒間隔）している場合はインクがなくなっています。ゆっくり点滅（約 3 秒間隔）している場合はインクが少なくなっています。 点滅速度の違いについては、「インク残量を確認する」（P.38）を参照してください。

原因	対処方法
インクタンクが正しい位置にセットされていない	トップカバーを開け、インクランプの状態を確認してください。 インクがまだ十分にあるのにインクランプが赤く点滅している場合は、正しい位置にセットされていないインクタンクがあります。 各色のインクタンクの取り付け位置に、正しいインクタンクがセットされていることを確認してください。⇒「インクタンクを交換する」（P.38）
インクタンクがしっかりセットされていない／オレンジ色のテープが残っている	トップカバーを開け、インクランプの状態を確認してください。 インクランプが消えている場合は、インクタンクのラベル上のPUSH部分を「カチッ」という音がするまでしっかり押して、インクタンクをセットしてください。しっかりセットされると、インクランプが赤く点灯します。 また、オレンジ色のテープが下の図 1 のように空気穴に残らず、きれいにはがされていることを確認してください。図 2 のようにオレンジ色の部分が残っている場合は、オレンジ色の部分をすべて取り除いてください。 図 1 正しい状態（○）図 2 テープが残っている（×） 空気穴 テープ ミシン目まで完全にテープをはがす
不要な印刷ジョブがたまっている／パソコン側のトラブル	パソコンを再起動すると、トラブルが解消されることがあります。また、不要な印刷ジョブが残っている場合は、削除してください。 Windows **1 プリンタドライバの設定画面を開く** ⇒「［スタート］メニューから開く」（P.31） **2［ユーティリティ］シートの［プリンタ状態の確認］ボタンをクリックする** **3［印刷待ち一覧を表示］ボタンをクリックする** **4［プリンタ］メニューから［すべてのドキュメントの取り消し］（または［印刷ドキュメントの削除］）を選ぶ** Windows XP および Windows 2000 では選べないことがあります。 **5 確認メッセージが表示されたら、［はい］ボタンをクリックする** 印刷ジョブが削除されます。 Macintosh **1 Dock 内にあるプリンタのアイコンをクリックし、印刷中のジョブの一覧を表示する** Mac OS X v.10.2.8 をご使用の場合は、Dock 内にあるプリンタのアイコンをクリックしてプリントセンターを起動し、プリンタリストの機種名をダブルクリックして、印刷中のジョブの一覧を表示してください。 **2 削除する文書をクリックし、をクリックする** 印刷ジョブが削除されます。

用紙がうまく送られない

原因	対処方法
適切な用紙を使用していない	厚い用紙や反りのある用紙などを使用していないか確認してください。 ⇒「使用できない用紙について」（P.15）
給紙ローラが汚れている	用紙がうまく送られないときは、給紙ローラをクリーニングしてください。 オートシートフィーダの給紙ローラのクリーニングは給紙ローラを消耗しますので、必要な場合のみ行ってください。 クリーニングの手順については、『プリンタガイド（電子マニュアル）』の「給紙ローラクリーニングを行う」を参照してください。
用紙のセット方法が正しくない	用紙をセットするときは、次のことに注意してください。 ● 複数枚の用紙をセットするときは、用紙の端をそろえてからセットすること ● オートシートフィーダ、フロントフィーダともに印刷の向きに関わらず縦向きにセットすること ● オートシートフィーダに用紙をセットする場合は、印刷面を上にし、カバーガイドを用紙の右端に合わせ、用紙ガイドを用紙の左端に軽く当てること ● フロントフィーダに用紙をセットする場合は、印刷面を下にし、用紙の右端をフロントフィーダの右端にぴったりと突き当て、用紙ガイドを用紙の左端に合わせること ● フロントフィーダに用紙をセットする場合は、用紙ガイドの刻印の上にある突起に用紙を乗せないように注意すること 用紙のセット方法については、「用紙のセット方法について」（P.19）を参照してください。
給紙箇所が正しくない	● フロントフィーダにセットできるのは A4 または B5 の普通紙のみです。その他の用紙をセットする場合は、オートシートフィーダを使用してください。 ● プリンタドライバの［給紙方法］で、用紙をセットした給紙箇所を選んでください。プリンタドライバの設定については、「パソコンから印刷する」（P.26）を参照してください。
普通紙を多量にセットしている	普通紙に印刷する場合、64 g/m^2 でオートシートフィーダには約 150 枚（高さ 13 mm）、フロントフィーダには約 110 枚（高さ 10 mm）までセットできます。ただし用紙の種類やご使用の環境（高温・多湿や低温・低湿の場合）によっては、正常に紙送りできない場合があります。 この場合は、セットする枚数を最大積載可能枚数の約半分（高さ 5 mm 程度）に減らしてください。⇒「用紙のセット方法について」（P.19）
背面カバーが正しく取り付けられていない	背面カバーが正しく取り付けられていないと、用紙がつまることがあります。背面カバーとプリンタの背面が水平になるまでしっかり押し込んでください。

用紙がつまる

原因	対処方法
排紙口／オートシートフィーダ／フロントフィーダで用紙がつまった	次の手順にしたがって用紙を取り除きます。 **1 排紙側または給紙側の引き出しやすいほうから用紙をゆっくり引っ張り、用紙を取り除く** [オートシートフィーダから給紙した場合]　[フロントフィーダから給紙した場合] ● 用紙が破れてプリンタ内部に残った場合は、トップカバーを開けて取り除いてください。 用紙を取り除いたら、トップカバーを閉じたあとにプリンタの電源を切り、電源を入れ直してください。 ＊このとき、内部の部品には触れないようにしてください。 ● 用紙が引き抜けない場合は、プリンタの電源を切り、電源を入れ直してください。用紙が自動的に排出されます。 **2 用紙をセットし直し、プリンタのリセットボタンを押す** 手順 1 で電源を入れ直した場合、プリンタに送信されていた印刷データが消去されますので、もう一度印刷の指示をしてください。 参考 ● 用紙のセット方法については、「用紙をセットする」（P.13）を参照してください。 ● 用紙をセットし直すときは「用紙がうまく送られない」（P.66）を参照し、用紙が印刷に適しているか、セットのしかたが正しいか確認してください。 ● A5 サイズの用紙は文字中心の原稿の印刷に適しています。写真やグラフィックスを含む原稿の印刷にはお勧めできません。用紙が反って排出不良の原因となることがあります。 用紙が引き抜けない場合や、紙片が取り除けない場合、また取り除いても用紙づまりエラーが解除されない場合には、お客様相談センターまたは修理受付窓口に修理をご依頼ください。⇒「お問い合わせの前に」（P.81）
横向きにセットした名刺サイズ用紙、カードサイズ用紙がプリンタ内部でつまった	名刺サイズ用紙、カードサイズ用紙は横向きにはセットできません。 オートシートフィーダから用紙をゆっくり引っ張り、取り除いてください。 用紙が取り除けない場合や、取り除いても用紙づまりエラーが解除されない場合には、お客様相談センターまたは修理受付窓口に修理をご依頼ください。 ⇒「お問い合わせの前に」（P.81）

原因	対処方法
プリンタ内部で用紙がつまった（搬送ユニット）	次の手順にしたがって用紙を取り除きます。 **1 背面カバーのつまみを右方向に押しながら手前に引き出し、背面カバーを取り外す** **2 用紙が見えている場合は、用紙をゆっくり引っ張る** ● プリンタ内部の部品には触れないようにしてください。 ● 用紙が引き抜けない場合は、プリンタの電源を切り、電源を入れ直してください。用紙が自動的に排出されます。 **3 背面カバーを取り付ける** 背面カバーのつまみが左にくるように持ち、背面カバー右側にある突起を、プリンタ背面にあるくぼみに差し込み、つまみを奥に押して取り付けます。 重要 背面カバーとプリンタの背面が水平になるまでしっかり押し込んでください。背面カバーが正しく取り付けられていないと、用紙がうまく送られなかったり、紙づまりの原因になることがあります。 **4 手順 2 で用紙を取り除けなかった場合は、「排紙口／オートシートフィーダ／フロントフィーダで用紙がつまった」（P.67）を参照し、フロントフィーダから用紙を取り除く** **5 用紙をセットし直し、プリンタのリセットボタンを押す** 手順 2 で電源を入れ直した場合、プリンタに送信されていた印刷データが消去されますので、もう一度印刷の指示をしてください。 参考 用紙をセットし直すときは「用紙がうまく送られない」（P.66）を参照し、用紙が印刷に適しているか、セットのしかたが正しいか確認してください。 用紙が引き抜けない場合や、紙片が取り除けない場合、また取り除いても用紙づまりエラーが解除されない場合には、お客様相談センターまたは修理受付窓口に修理をご依頼ください。⇒「お問い合わせの前に」（P.81）

エラーランプがオレンジ色に点滅している

プリンタにエラーが起きると、エラーランプ（オレンジ色）が点滅します。エラーランプの点滅回数を確認し、エラーの対処をしてください。

この点滅回数を数える

エラーランプ
（オレンジ色）

繰り返し

原因	対処方法
2 回 **用紙がない／給紙できない**	オートシートフィーダまたはフロントフィーダに用紙をセットして、プリンタのリセットボタンを押してください。
3 回 **紙づまり**	用紙がつまっている可能性があります。つまった用紙を取り除き、用紙を正しくセットしてプリンタのリセットボタンを押してください。 ⇒「用紙がつまる」（P.67）
4 回 **インクタンクが正しくセットされていない／インクがなくなった可能性がある**	● インクタンクが正しくセットされていません（インクランプが消灯しています）。 正しいインクタンクをセットしてください。 ● インクがなくなった可能性があります（インクランプが点滅しています）。 インクタンクを交換することをお勧めします。 印刷が終了していない場合は、インクタンクを取り付けたままプリンタのリセットボタンを押すと、印刷を続けることができます。印刷が終了したらインクタンクを交換することをお勧めします。インク切れの状態で印刷を続けると、故障の原因となるおそれがあります。 ⇒「インクタンクを交換する」（P.38） 参考 複数のインクランプが点滅している場合は、点滅の速度を確認してください。 はやく点滅（約 1 秒間隔）している場合はインクがなくなっています。ゆっくり点滅（約 3 秒間隔）している場合はインクが少なくなっています。 点滅速度の違いについては、「インク残量を確認する」（P.38）を参照してください。
5 回 **プリントヘッドが取りつけられていない／プリントヘッドの不良**	『かんたんスタートガイド』の説明にしたがってプリントヘッドを取り付けてください。 プリントヘッドが取り付けられている場合は、プリントヘッドをいったん取り外し、取り付け直してください。 それでもエラーが解決されないときには、プリントヘッドが故障している可能性もあります。お客様相談センターまたは修理受付窓口に修理をご依頼ください。⇒「お問い合わせの前に」（P.81）
7 回 **インクタンクが正しい位置にセットされていない**	● 正しい位置にセットされていないインクタンクがあります。 ● 同じ色のインクタンクが複数セットされています。 各色のインクタンクの取り付け位置に、正しいインクタンクがセットされていることを確認してください。⇒「インクタンクを交換する」（P.38）
8 回 **インク吸収体が満杯になりそう**	インク吸収体が満杯に近づいています。 本プリンタは、クリーニングなどで使用したインクが、インク吸収体に吸収されます。 この状態になった場合、プリンタのリセットボタンを押すと、エラーを解除して印刷が再開できます。満杯になると、印刷できなくなり、インク吸収体の交換が必要になります。お早めにお客様相談センターまたは修理受付窓口へご連絡ください。お客様ご自身によるインク吸収体の交換はできません。 ⇒「お問い合わせの前に」（P.81）

原因	対処方法
9回 **デジタルカメラとの通信が応答のないまま一定の時間が経過している／本プリンタで対応していないデジタルカメラ、デジタルビデオカメラが接続されている**	接続しているケーブルを抜き、再度ケーブルを接続してください。 PictBridge 対応機器から印刷する場合、ご使用の機器の機種により、接続する前に PictBridge 対応機器で印刷するモードに切り替える必要があります。また接続後、手動で電源を入れたり、再生モードにする必要があります。ご使用の機器に付属の取扱説明書を参照のうえ、接続前に必要な操作を行ってください。 それでもエラーが解決されないときは、本プリンタで対応していないデジタルカメラ、デジタルビデオカメラが接続されている可能性があります。本プリンタで対応しているデジタルカメラ、デジタルビデオカメラを使用してください。
13回 **インクの残量が不明**	インクの残量を正しく検知できません。 インクタンクを交換して、トップカバーを閉じてください。 一度空になったインクタンクで印刷を続けると、プリンタに損傷を与えるおそれがあります。 印刷を続けるには、インク残量検知機能を無効にする必要があります。プリンタのリセットボタンを 5 秒以上押してから離してください。 ＊この操作を行うと、インク残量検知機能を無効にしたことを履歴に残します。インクを補充したことが原因の故障についてはキヤノンは責任を負いかねます。 ⇒「インクタンクを交換する」（P.38）
14回 **インクタンクが認識できない**	本プリンタがサポートできないインクタンクが取り付けられています（インクランプが消灯しています）。 正しいインクタンクを取り付けてください。 ⇒「インクタンクを交換する」（P.38）
15回 **インクタンクが認識できない**	インクタンクにエラーが発生しました（インクランプが消灯しています）。 インクタンクを交換してください。⇒「インクタンクを交換する」（P.38）
16回 **インクがない**	インクがなくなりました（インクランプが点滅しています）。 インクタンクを交換して、トップカバーを閉じてください。 このまま印刷を続けるとプリンタに損傷を与えるおそれがあります。 印刷を続けるには、インク残量検知機能を無効にする必要があります。プリンタのリセットボタンを 5 秒以上押してから離してください。 ＊この操作を行うと、インク残量検知機能を無効にしたことを履歴に残します。インク切れの状態で印刷を続けたことが原因の故障についてはキヤノンは責任を負えない場合があります。 ⇒「インクタンクを交換する」（P.38）

電源ランプ（緑色）とエラーランプ（オレンジ色）が交互に点滅したときは

パソコンと接続しているケーブルを外し、プリンタの電源を切ってから、電源プラグをコンセントから抜いてください。しばらくしてから、プリンタの電源を入れ直してみてください。それでも回復しない場合は、お客様相談センターまたは修理受付窓口に修理をご依頼ください。⇒「お問い合わせの前に」（P.81）

画面にエラーメッセージが表示されている

● Windows 「書き込みエラー／出力エラー」または「通信エラー」

原因	対処方法
プリンタの準備ができていない	電源ランプが緑色に点灯していることを確認してください。 電源ランプが消灯しているときは、プリンタの電源を入れてください。電源ランプが緑色に点滅している間は、プリンタが初期動作中です。点滅から点灯に変わるまでお待ちください。 エラーランプがオレンジ色に点滅しているときは、プリンタにエラーが起きている可能性があります。対処方法については、「エラーランプがオレンジ色に点滅している」（P.69）を参照してください。

原因	対処方法
用紙がセットされていない	用紙なしエラーが一定時間以上放置されている可能性があります。 用紙をセットして、プリンタのリセットボタンを押してください。 用紙がセットされている場合は、給紙箇所（オートシートフィーダまたはフロントフィーダ）が正しく設定されているか確認してください。間違っていた場合は、プリンタドライバで給紙箇所を切り替えてください。
プリンタポートの設定と接続されているインターフェースが異なっている	プリンタポートの設定を確認してください。 **1［スタート］メニューから［コントロールパネル］→［プリンタとその他のハードウェア］→［プリンタと FAX］の順に選ぶ** Windows XP 以外をご使用の場合は、［スタート］メニューから［設定］→［プリンタ］の順に選びます。 **2［Canon iP3300］アイコンを選ぶ** **3［ファイル］メニューから［プロパティ］を選ぶ** **4［ポート］タブをクリックし、［印刷するポート］で［USBnnn (Canon iP3300)］（“n”は数字）が選ばれているか確認する** Windows Me または Windows 98 をご使用の場合は、［詳細］シートの［印刷先のポート］で、［MPUSBPRNnn (Canon iP3300)］（“n”は数字）が選ばれているか確認してください。 設定が誤っている場合は、印刷先のポートを正しいものに変更するか、プリンタドライバを再インストールしてください。
プリンタとパソコンが正しく接続されていない	プリンタとパソコンが USB ケーブルでしっかり接続されていることを確認してください。 ● USB ハブなどの中継器を使用している場合は、それらを外してプリンタとパソコンを直接接続してから印刷してみてください。正常に印刷される場合は、USB ハブなどの中継器に問題があります。取り外した機器の販売元にお問い合わせください。 ● USB ケーブルに不具合があることも考えられます。別の USB ケーブルに交換し、再度印刷してみてください。
プリンタドライバが正しくインストールされていない	プリンタドライバが正しくインストールされていない可能性があります。『印刷設定ガイド（電子マニュアル）』に記載されている手順にしたがってプリンタドライバを削除したあと、『かんたんスタートガイド』の操作にしたがって、再インストールしてください。

● Macintosh 「エラー番号：300」が表示されている

原因	対処方法
プリンタの準備ができていない	電源が入っていること、プリンタとパソコンがしっかり接続されていることを確認してください。 電源ランプが消灯しているときは、プリンタの電源を入れてください。電源ランプが緑色に点滅している間は、プリンタが初期動作中です。点滅から点灯に変わるまでお待ちください。 エラーランプがオレンジ色に点滅しているときは、プリンタにエラーが起きている可能性があります。対処方法については、「エラーランプがオレンジ色に点滅している」（P.69）を参照してください。
プリンタとパソコンが正しく接続されていない	プリンタとパソコンが USB ケーブルでしっかり接続されていることを確認してください。 ● USB ハブなどの中継器を使用している場合は、それらを外してプリンタとパソコンを直接接続してから印刷してみてください。正常に印刷される場合は、USB ハブなどの中継器に問題があります。取り外した機器の販売元にお問い合わせください。 ● USB ケーブルに不具合があることも考えられます。別の USB ケーブルに交換し、再度印刷してみてください。

原因	対処方法
プリントダイアログの［プリンタ］で、ご使用のプリンタ名が選ばれていない	プリントダイアログの［プリンタ］で、［iP3300］を選んでください。 ［プリンタ］に［iP3300］が表示されていない場合は、以下の手順で設定を確認してください。 **1 ［プリンタ］から［“プリントとファクス”環境設定］を選ぶ** Mac OS X v.10.3.x または Mac OS X v.10.2.8 をご使用の場合は、［プリンタ］から［プリンタリストを編集］を選びます。 **2 表示される画面で［iP3300］が表示され、チェックマークが付いていることを確認する** Mac OS X v.10.2.8 をご使用の場合は、［iP3300］が表示されていることを確認します。 **3 ［iP3300］が表示されていない場合は、［追加］（＋）ボタンをクリックして、プリンタを追加する** プリンタを追加できない場合は『かんたんスタートガイド』の操作にしたがって、プリンタドライバを再インストールしてください。

● Macintosh 「エラー番号：1701 ／ 1711」が表示されている

原因	対処方法
インク吸収体が満杯になりそう	インク吸収体が満杯に近づいています。 本プリンタは、クリーニングなどで使用したインクが、インク吸収体に吸収されます。 この状態になった場合、プリンタのリセットボタンを押すと、エラーを解除して印刷が再開できます。満杯になると、印刷できなくなり、インク吸収体の交換が必要になります。お早めにお客様相談センターまたは修理受付窓口へご連絡ください。お客様ご自身によるインク吸収体の交換はできません。 ⇒「お問い合わせの前に」（P.81）

● Macintosh 「エラー番号：2001」が表示されている

原因	対処方法
デジタルカメラとの通信が応答のないまま一定の時間が経過／本プリンタに対応していないデジタルカメラ、デジタルビデオカメラが接続されている	接続しているケーブルを抜き、再度ケーブルを接続してください。 PictBridge 対応機器から印刷する場合、ご使用の機器の機種により、接続する前に PictBridge 対応機器で印刷するモードに切り替える必要があります。また接続後、手動で電源を入れたり、再生モードにする必要があります。ご使用の機器に付属の取扱説明書を参照のうえ、接続前に必要な操作を行ってください。 それでもエラーが解決されないときは、本プリンタで対応していないデジタルカメラ、デジタルビデオカメラが接続されている可能性があります。本プリンタで対応しているデジタルカメラ、デジタルビデオカメラを使用してください。

デジタルカメラからうまく印刷できない

デジタルカメラやデジタルビデオカメラ * から直接印刷を行ったときに、カメラにエラーが表示される場合があります。表示されるエラーと対処方法は以下のとおりです。

* 以降、デジタルカメラ、デジタルビデオカメラを総称して、カメラと記載します。

- 本プリンタと接続して直接印刷できるのは、PictBridge 対応カメラです。
- 以下の説明は、キヤノン製 PictBridge 対応カメラに表示されるエラーについて説明しています。ご使用のカメラにより表示されるエラーやボタン操作が異なる場合があります。キヤノン製以外の PictBridge 対応カメラを使用して、カメラからプリンタエラーの解除方法がわからない場合は、プリンタのエラーランプ（オレンジ色）の状態を確認してエラーを解除してください。プリンタのエラー解除方法は「エラーランプがオレンジ色に点滅している」（P.69）を参照してください。
- PictBridge 未対応のカメラを接続したときには、プリンタのエラーランプがオレンジ色に 9 回点滅します。このときは、接続ケーブルを抜いてエラーを解除してください。
- 接続した状態での操作時間が長すぎたり、データ送信に時間がかかり過ぎる場合は、通信タイムエラーとなり印刷できない場合があります。そのときは、カメラから一度接続ケーブルを抜き、再度ケーブルを接続してください。ケーブルを接続しただけでは、自動で電源が入らないカメラをご使用の場合は、手動で電源を入れてください。それでも改善されない場合は、ほかの写真を選んで印刷できるか確認してください。
- ご使用の PictBridge 対応機器の種類により、接続する前に印刷するモードに切り替える必要があります。また接続後、手動で電源を入れたり、再生モードにする必要があります。
ご使用の機器に付属の取扱説明書を参照のうえ、接続前に必要な操作を行ってください。
- 印刷にかすれやむらがあるときは、プリントヘッドのノズルが目づまりしている可能性があります。「印刷にかすれやむらがあるときは」（P.46）を参照して対処してください。
- 印刷時に用紙が反ったり、印刷面がこすれたりした場合は、適切な用紙に印刷しているか確認してください。適切な用紙に印刷しても印刷面がこすれるときは、用紙に合わせて紙間選択レバーを正しい位置に設定してください。
⇒「本プリンタで使用できる用紙の種類」（P.13）
- 表示されるエラーや対処方法については、カメラに付属の取扱説明書もあわせて参照してください。その他、カメラ側のトラブルについては、各機器の相談窓口へお問い合わせください。

カメラ側エラー表示	対処方法
プリンターは使用中です	パソコンなどから印刷しています。 印刷が終了するまでお待ちください。 準備動作を行っている場合は、終了するまでお待ちください。
用紙（ペーパー）がありません	オートシートフィーダに用紙をセットして、カメラのエラー画面で［続行］* を選んでください。
用紙（ペーパー）が詰まりました	カメラのエラー画面で［中止］を選び、印刷を中止してください。 用紙を取り除き、用紙をセットし直してからプリンタのリセットボタンを押し、再度印刷を行ってください。
プリンターカバーが開いています	プリンタのトップカバーを閉じてください。
プリントヘッド未装着	プリントヘッドが装着されていないか、プリントヘッドの不良です（プリンタのエラーランプがオレンジ色に 5 回点滅）。 『かんたんスタートガイド』の説明にしたがってプリントヘッドを取り付けてください。 プリントヘッドが取り付けられている場合は、プリントヘッドを取り外し、取り付け直してください。 それでもエラーが解決されない場合は、プリントヘッドが故障している可能性があります。お客様相談センターまたは修理受付窓口に修理をご依頼ください。⇒「お問い合わせの前に」（P.81）
廃インクタンク（廃インク吸収体）が満杯です／インク吸収体が満杯です	インク吸収体が満杯になりそうです。 本プリンタは、クリーニングなどで使用したインクが、インク吸収体に吸収されます。 この状態になった場合、カメラのエラー画面で［続行］* を選ぶと、印刷を再開します。満杯になると、インク吸収体を交換するまで印刷できなくなり、インク吸収体の交換が必要になります。お早めにお客様相談センターまたは修理受付窓口へご連絡ください。インク吸収体はお客様ご自身で交換はできません。⇒「お問い合わせの前に」（P.81）

カメラ側エラー表示	対処方法
インクがありません	プリンタのエラーランプ（オレンジ色）とインクランプ（赤色）の点滅によって、プリンタの状況を確認できます。プリンタのエラーランプとインクランプの点滅状態を確認してエラーを解除してください。 ● プリンタのエラーランプがオレンジ色に 4 回点滅／インクランプが消灯 インクタンクが正しくセットされていません。 正しいインクタンクをセットしてください。 ● プリンタのエラーランプがオレンジ色に 4 回点滅／インクランプがはやく点滅（約 1 秒間隔） インクがなくなった可能性があります。 インクタンクを交換することをお勧めします。 印刷が終了していない場合は、インクタンクを取り付けたままカメラのエラー画面で［続行］* を選ぶと、印刷を続けることができます。印刷が終了したらインクタンクを交換することをお勧めします。インク切れの状態で印刷を続けると、故障の原因となるおそれがあります。 ⇒「インクタンクを交換する」（P.38） 参考 複数のインクランプが点滅している場合は、点滅の速度を確認してください。はやく点滅（約 1 秒間隔）している場合はインクがなくなっています。ゆっくり点滅（約 3 秒間隔）している場合はインクが少なくなっています。 点滅速度の違いについては、「インク残量を確認する」（P.38）を参照してください。 ● プリンタのエラーランプがオレンジ色に 7 回点滅／インクランプがはやく点滅（約 1 秒間隔） 正しい位置にセットされていないインクタンクがあるか、同じ色のインクタンクが複数セットされています。 各色のインクタンクの取り付け位置に、正しいインクタンクがセットされていることを確認してください。⇒「インクタンクを交換する」（P.38） ● プリンタのエラーランプがオレンジ色に 14 回点滅／インクランプが消灯 本プリンタがサポートできないインクタンクが取り付けられています。 正しいインクタンクを取り付けてください。 ⇒「インクタンクを交換する」（P.38） ● プリンタのエラーランプがオレンジ色に 16 回点滅／インクランプがはやく点滅（約 1 秒間隔） インクがなくなりました。 インクタンクを交換して、トップカバーを閉じてください。 このまま印刷を続けるとプリンタに損傷を与えるおそれがあります。 印刷を続けるには、インク残量検知機能を無効にする必要があります。プリンタのリセットボタンを 5 秒以上押してから離してください。 * この操作を行うと、インク残量検知機能を無効にしたことを履歴に残します。インク切れの状態で印刷を続けたことが原因の故障についてはキヤノンは責任を負えない場合があります。 ⇒「インクタンクを交換する」（P.38）
インクエラー	プリンタのエラーランプがオレンジ色に 13 回点滅している場合は、一度空になったインクタンクが取り付けられています。 インクタンクを交換して、トップカバーを閉じてください。 一度空になったインクタンクで印刷を続けると、プリンタに損傷を与えるおそれがあります。 印刷を続けるには、インク残量検知機能を無効にする必要があります。プリンタのリセットボタンを 5 秒以上押してから離してください。 * この操作を行うと、インク残量検知機能を無効にしたことを履歴に残します。インクを補充したことが原因の故障についてはキヤノンは責任を負いかねます。 ⇒「インクタンクを交換する」（P.38）
ハードウェアエラー	プリンタのエラーランプがオレンジ色に 15 回点滅している場合は、インクタンクにエラーが発生しました。 インクタンクを交換してください。⇒「インクタンクを交換する」（P.38）

カメラ側エラー表示	対処方法
プリンタートラブル発生	サービスが必要なエラーが起こっている可能性があります（プリンタの電源ランプ（緑色）とエラーランプ（オレンジ色）が交互に点滅）。 デジタルカメラと接続されているケーブルを抜いてからプリンタの電源を切り、プリンタの電源プラグをコンセントから抜いてください。しばらくしてからプリンタの電源を入れ直し、デジタルカメラを接続してみてください。それでも回復しない場合は、お客様相談センターまたは修理受付窓口に修理をご依頼ください。⇒「お問い合わせの前に」（P.81）

* ［続行］を選ぶ代わりに、プリンタのリセットボタンを押しても有効です。

仕様

装置の概要	
印刷解像度（dpi）	4800（横）* × 1200（縦） * 最小 1/4800 インチのドット（インク滴）間隔で印刷します。
印字幅	最長 203.2 mm　フチなし時：最長 216 mm
稼動音	約 37 dB（A）（プロフェッショナルフォトペーパーでの最高品位印刷時）
動作環境	温度：5 ～ 35 ℃ 湿度：10 ～ 90 %RH（結露しないこと）
保存環境	温度：0 ～ 40 ℃ 湿度：5 ～ 95 %RH（結露しないこと）
電源	AC 100-240 V 50/60 Hz
消費電力	印刷時：約 13 W 印刷待機時：約 1 W 電源 OFF 時：約 0.6 W ※ 電源を切った状態でも若干の電力が消費されています。完全に電力消費をなくすためには、電源プラグをコンセントから抜いてください。
外形寸法	約 437 mm（横）× 300 mm（奥行き）× 147 mm（高さ） ※ 用紙サポートとフロントフィーダを格納した状態
質量	本体　約 4.6 kg ※ プリントヘッド／インクタンクを取り付けた状態
プリントヘッド／インク	1600 ノズル（BK 320 ノズル、C/M/Y 256 × 5 ノズル）

PictBridge	
対応機種	PictBridge 対応機器
用紙サイズ（ペーパーサイズ）	標準設定（L 判 SP-101L）、L 判（SP-101 L/PR-101 L/SG-201 L/EC-101 L/EC-201 L）、2L 判（SP-101 2L/PR-101 2L/SG-201 2L/EC-101 2L）、はがき（PH-101/KH-201N/PS-101*/PS-201*/PSHRS*/ 普通紙）、カード（EC-101 カード）、六切（PR-101 六切）、A4 （SP-101 A4/PR-101 A4/SG-201 A4/GP-401 A4/ 普通紙 A4） * キヤノン純正のシール紙です。レイアウトで 2 面／ 4 面／ 9 面／ 16 面に該当する選択項目がある場合のみ印刷できます。⇒ P.13
用紙タイプ（ペーパータイプ）	標準設定（スーパーフォトペーパー）、フォト（スーパーフォトペーパー、光沢紙）、高級フォト（プロフェッショナルフォトペーパー）、普通紙（A4、はがきのみ）
レイアウト	標準設定（フチなし）、フチなし、フチあり、複数画像（2 面、4 面、9 面、16 面）* * キヤノン純正のシール紙に対応したレイアウトです。⇒ P.13
イメージオプティマイズ（画像補正）	標準設定（Exif Print）、入、切、VIVID*、NR（ノイズリダクション）*、VIVID+NR* * キヤノン製 PictBridge 対応機器のみ設定できます（機種によっては設定できない場合があります）。
日付／画像番号（ファイル番号）印刷	標準設定（切：印刷しない）、日付、画像番号（ファイル）、両方、切
トリミング	標準設定（切：トリミングなし）、入（カメラ側の設定にしたがう）、切

プリンタドライバの動作環境 *1				
Windows *2				
インタフェース	**OS**	**CPU**	**メモリ**	**ハードディスク空き容量 *4**
USB 2.0 Hi-Speed	Windows XP SP1、SP2	Pentium III 以上 *3 (Celeron：566 MHz 以上)	128 MB 以上	400 MB 以上
	Windows 2000 Professional SP4			
USB	Windows XP SP1、SP2	Pentium II 300 MHz 以上 *3		
	Windows 2000 Professional SP2、SP3、SP4 Windows Millennium Edition Windows 98、98 Second Edition			
Macintosh *2				
インタフェース	**OS**	**CPU**	**メモリ**	**ハードディスク空き容量 *4**
USB 2.0 Hi-Speed USB	Mac OS X v.10.4	Intel 製プロセッサ PowerPC G3/G4/G5	256 MB 以上	250 MB 以上
	Mac OS X v.10.2.8 - v.10.3		128 MB 以上	

*1 OS の動作条件が高い場合はそれに準じます
　最新情報はキヤノンピクサスホームページ（canon.jp/pixus）をご覧ください

*2 USB または USB 2.0 Hi-Speed が標準装備され、Windows XP、2000、Me、98 または Mac OS X v.10.2.8 - v.10.4 のいずれかがプレインストールされているコンピュータ

*3 互換プロセッサも含みます

*4 同梱アプリケーションをインストールするのに必要な容量

● CD-ROM ドライブ

● 表示環境： 800 × 600 以上
　カラー 16 ビット以上（Windows）／ 32000 色以上（Macintosh）

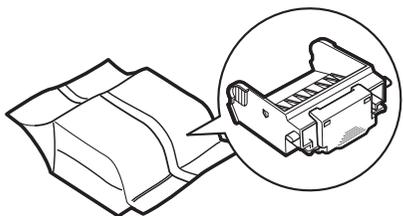
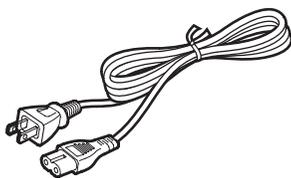
● Mac ファイルシステム：Mac OS 拡張（ジャーナリング）、Mac OS 拡張

電子マニュアル（取扱説明書）の動作環境	
Windows	Macintosh
● ブラウザ：Windows HTML Help Viewer ※ Microsoft® Internet Explorer 5.0 以上がインストールされている必要があります。 ご使用の OS や Internet Explorer のバージョンによっては、マニュアルが正しく表示されないことがあるため、Windows Update で最新の状態に更新することをお勧めします。	● ブラウザ：ヘルプビューア ※ ご使用の OS のバージョンによっては、マニュアルが正しく表示されないことがあるため、最新のバージョンに更新することをお勧めします。

環境情報
製品の環境情報につきましては、キヤノンホームページにてご覧いただけます。 canon.jp/ecology

本書はリサイクルに配慮して製本されています。本書が不要になったときは、回収・リサイクルに出しましょう。

同梱物について

◆ **プリンタ本体**

プリントヘッド

電源コード

インクタンク
ブラック（BCI-9BK）

インクタンク
シアン（BCI-7eC）
マゼンタ（BCI-7eM）
イエロー（BCI-7eY）

◆ **セットアップ CD-ROM**
◆ **保証書**
◆ **サポートガイド**

◆ **使用説明書**
かんたんスタートガイド
操作ガイド（本書）

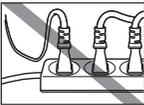
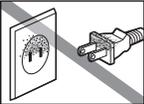
USB ケーブルは同梱されていません。

安全にお使いいただくために

安全にお使いいただくために、以下の注意事項を必ずお守りください。また、本書に記載されていること以外は行なわないでください。思わぬ事故を起こしたり、火災や感電の原因になります。

⚠ 警告

以下の注意事項を守らずにご使用になると、感電や火災、プリンタの損傷の原因となる場合があります。

設置場所について	アルコール・シンナーなどの引火性溶剤の近くに置かないでください。
電源について	濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。
	電源プラグは確実にコンセントの奥まで差し込んでください。
	電源コードを傷つける、加工する、引っ張る、無理に曲げるなどのことはしないでください。また、電源コードに重いものをのせないでください。
	ふたまたソケットなどを使ったタコ足配線をしないでください。
	電源コードを束ねたり、結んだりして使わないでください。
	万一、煙が出たり変な臭いがするなどの異常が起こった場合、すぐに電源を切り、その後必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。 そのまま使用を続けると、火災や感電の原因になります。お客様相談センターまたは修理受付窓口に修理をご依頼ください。
	電源プラグを定期的に抜き、その周辺およびコンセントにたまったほこりや汚れを乾いた布で拭き取ってください。 ほこり、湿気、油煙の多いところで、電源プラグを長期間差したままにすると、その周辺にたまったほこりが湿気を吸って絶縁不良となり、火災の原因となります。
お手入れについて	清掃のときは、水で湿らせた布を使用してください。アルコール、ベンジン、シンナーなどの引火性溶剤は使用しないでください。 プリンタ内部の電気部品に接触すると、火災や感電の原因になります。
	清掃のときは、電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。 清掃中に誤ってプリンタの電源が入ると、けがやプリンタの損傷の原因となることがあります。
取扱いについて	プリンタを分解、改造しないでください。 内部には電圧の高い部分があり、火災や感電の原因になります。
	プリンタの近くでは、可燃性の高いスプレーなどは使用しないでください。 スプレーのガスが内部の電気部品に触れて、火災や感電の原因になります。

- 蛍光灯などの電気製品の近くに置くときのご注意

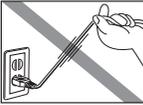
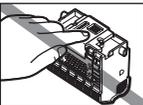
  蛍光灯などの電気製品とプリンタは約 15 cm 以上離してください。近づけると蛍光灯のノイズが原因でプリンタが誤動作することがあります。

- 電源を切るときのご注意

  電源を切るときは、必ず電源ボタンを押して電源ランプ（緑色）が消灯していることを確認してください。電源ランプが点灯・点滅しているときに電源プラグをコンセントから抜いて切ると、プリントヘッドを保護できずその後印刷できなくなることがあります。

注意

以下の注意を守らずにご使用になると、けがやプリンタの損傷の原因になる場合があります。

設置場所について	不安定な場所や振動のある場所に置かないでください。
	湿気やほこりの多い場所、屋外、直射日光の当たる場所、高温の場所、火気の近くには置かないでください。 火災や感電の原因になることがあります。 次の使用環境でお使いください。温度：5 ℃～ 35 ℃　湿度：10 %RH ～ 90 %RH
	毛足の長いじゅうたんやカーペットの上には置かないでください。 毛やほこりなどが製品の内部に入り込んで火災の原因となることがあります。
	プリンタ背面を壁につけて置かないでください。
電源について	電源コードを抜くときは、必ずプラグを持って抜いてください。 コードを引っ張ると、電源コードが傷つき、火災や感電の原因になることがあります。
	延長電源コードは使用しないでください。
	いつでも電源プラグが抜けるように、コンセントの周囲にはものを置かないでください。
	AC 100-240 V 以外の電源電圧で使用しないでください。 火災や感電の原因になることがあります。なお、プリンタの動作条件は次のとおりです。この条件にあった電源でお使いください。 電源電圧：AC 100-240 V　電源周波数：50/60 Hz
	万一の感電を防止するために、コンピュータのアース接続をお勧めします。
取扱いについて	印刷中はプリンタの中に手を入れないでください。 内部で部品が動いているため、けがの原因となることがあります。
	プリンタを運ぶときは、必ず両側下部分を両手でしっかりと持ってください。
	プリンタの上にものを置かないでください。
	プリンタの上にクリップやホチキス針などの金属物や液体・引火性溶剤（アルコール・シンナーなど）の入った容器を置かないでください。
	万一、異物（金属片や液体など）がプリンタ内部に入った場合は、電源ボタンを押して電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて、お客様相談センターまたは修理受付窓口に修理をご依頼ください。
	本製品を保管／輸送するときは、傾けたり、立てたり、逆さにしないでください。 インクが漏れるおそれがあります。
プリントヘッド／インクタンクについて	安全のため、お子様の手の届かないところへ保管してください。 誤ってインクをなめたり飲んだりした場合には、ただちに医師にご相談ください。
	プリントヘッドやインクタンクを振らないでください。 インクが漏れて周囲や衣服を汚すことがあります。
	印刷後、プリントヘッドの金属部分には触れないでください。 熱くなっている場合があり、やけどの原因になることがあります。
	インクタンクを火中に投じないでください。

お問い合わせの前に

本書または『プリンタガイド』（CD-ROM）の「困ったときには」の章を読んでもトラブルの原因がはっきりしない、また解決しない場合には、次の要領でお問い合わせください。

パソコンなどのシステムの問題は？

プリンタの動作が正常に動作し、プリンタドライバのインストールも問題なければ、プリンタケーブルやパソコンシステム（OS、メモリ、ハードディスク、インタフェースなど）に原因があると考えられます。

パソコンを購入された販売店もしくは、パソコンメーカーとご相談ください。

特定のアプリケーションで起こる場合は？

特定のアプリケーションソフトで起きるトラブルは、プリンタドライバを最新のバージョンにバージョンアップすると問題が解決する場合があります。また、アプリケーションソフト固有の問題が考えられます。

アプリケーションソフトメーカーの相談窓口にご相談ください。

プリンタドライバのバージョンアップの方法は、別紙の『**サポートガイド**』をご覧ください。

プリンタの故障の場合は？

どのような対処をしてもプリンタが動かなかったり、深刻なエラーが発生して回復しない場合は、プリンタの故障と判断されます。

●お客様相談センターまたはお近くの修理受付窓口に修理を依頼してください。
●弊社修理受付窓口につきましては、別紙の『**サポートガイド**』をご覧ください。

※修理窓口へ宅配便で送付していただく場合
・プリントヘッドとインクタンクは、取り付けた状態でプリンタの電源ボタンを押して電源をお切りください。プリントヘッドの乾燥を防ぐため自動的にキャップをして保護します。
・プリンタが輸送中の振動で損傷しないように、なるべくご購入いただいたときの梱包材をご利用ください。

重要：梱包時/輸送時にはプリンタを傾けたり、立てたり、逆さにしたりせず、水平な状態にしてください。
ほかの箱をご利用になるときは、丈夫な箱にクッションを入れて、プリンタがガタつかないようにしっかりと梱包してください。

お願い：　保証期間中の保証書は、記入漏れのないことをご確認のうえ、必ず商品に添付、または商品と一緒にお持ちください。保守サービスのために必要な補修用性能部品および消耗品（インク）の最低保有期間は、製品の製造打ち切り後5年間です。なお、弊社の判断により保守サービスとして同一機種または同程度の仕様製品への本体交換を実施させていただく場合があります。同程度の機種との交換の場合、ご使用の消耗品や付属品をご使用いただけない場合もあります。

どこに問題があるのか判断できない場合やその他のお困り事は

キヤノンお客様相談センター　050—555—90011

キヤノンサポートホームページ
canon.jp/support

使用済みインクカートリッジ回収のお願い

キヤノンでは、資源の再利用のために、使用済みインクカートリッジの回収を推進しています。

この回収活動は、お客様のご協力によって成り立っております。

つきましては、“キヤノンによる環境保全と資源の有効活用”の取り組みの主旨にご賛同いただき、回収にご協力いただける場合には、ご使用済みとなったインクカートリッジを、お近くの回収窓口までお持ちくださいますようお願いいたします。

キヤノンではご販売店の協力の下、全国に 3000 拠点をこえる回収窓口をご用意いたしております。

また回収窓口に店頭用カートリッジ回収スタンドの設置を順次進めております。

回収窓口につきましては、下記のキヤノンのホームページ上で確認いただけます。

キヤノンサポートホームページ　canon.jp/support

事情により、回収窓口にお持ちになれない場合は、使用済みインクカートリッジをビニール袋などに入れ、地域の条例に従い処分してください。

■使用済みカートリッジ回収によるベルマーク運動

キヤノンでは、使用済みカートリッジ回収を通じてベルマーク運動に参加しています。

ベルマーク参加校単位で使用済みカートリッジを回収していただき、その回収数量に応じた点数をキヤノンより提供するシステムです。

この活動を通じ、環境保全と資源の有効活用、さらに教育支援を行うものです。詳細につきましては、下記のキヤノンホームページ上でご案内しています。

環境への取り組み　canon.jp/ecology

お問い合わせのシート

ご相談の際にはすみやかにお答えするために予め下記の内容をご確認のうえ、お問い合わせくださいますようお願いいたします。

また、おかけまちがいのないよう電話番号はよくご確認ください。

[プリンタの接続環境について]

プリンタと接続しているパソコンの機種（　　　　　　　　　　　　　　　　）

内蔵メモリ容量（　　　　　　MB）／ハードディスク容量（　　　　　　MB/GB）

使用しているOS：Windows □XP　□Me　□2000　□98（Ver.　　　）

□Macintosh（Ver.　　　）　□その他（　　　　　　）

パソコン上で選択しているプリンタドライバの名称（　　　　　　　　　　　　）

ご使用のアプリケーションソフト名およびバージョン（　　　　　　　　　　　）

接続方法：□直結　□ネットワーク（種類：　　　　　　）□その他（　　　　　）

接続ケーブルメーカー（　　　　　　　）／品名（　　　　　　　　　　）

[プリンタの設定について]

プリンタドライバのバージョンNO.（　　　　　　　　　　　　）

パソコン上のプリンタ設定でバージョン情報が確認できます。

[エラー表示]

エラーメッセージ（できるだけ正確に）（　　　　　　　　　　　　　　　）

エラー表示の場所：□パソコン　　　　□プリンタ

キヤノンマーケティングジャパン株式会社　〒108-8011 東京都港区港南 2-16-6

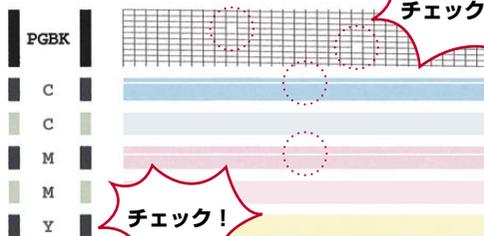
インクが 出ない・かすれるときは？

プリントヘッドのノズル（インクのふき出し口）が目づまりすると、
色味がおかしかったり印刷がかすれる場合があります。

こんなときは？

どうしたらいいのかな？

ポイント **プリントヘッドは目づまりしていませんか？**

▶ ノズルチェックパターンを印刷し、確認してください。（本書 47 ページ）

ノズルチェックパターンが正しく印刷されない場合は、本書の手順にしたがってプリンタのお手入れをしてください。

いますぐ、 **本書 50 ページへ**

参考 プリントヘッドの目づまりを防ぐため、月 1 回程度、定期的に印刷されることをお勧めします。

知って得するヒント集

→［マイ プリンタ］にもヒントが載っています（Windows のみ）

印刷を中止するときは？

電源ボタンは押さないで！

不要な印刷ジョブがたまって印刷できなくなる場合があります。

リセットボタン

参考 リセットボタンを押しても印刷が完全に止まらないときは、プリンタドライバの設定画面を開き、ステータスモニタから不要な印刷ジョブを削除してください。（本書 65 ページ）

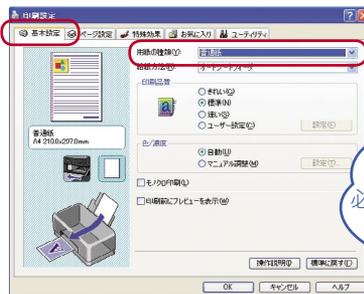
プリンタドライバにはきれいに印刷できるヒントが！

（Windows XP をお使いの場合）

ヒント 1

ここで、プリンタのお手入れをしてね！

ヒント 2

ここで、印刷する用紙の種類を必ず選んでね！

［マイ プリンタ］を使うと、プリンタドライバをかんたんに開くことができます。

プリンタドライバを新しくするときは？

最新版のプリンタドライバは古いバージョンの改良や新機能に対応しています。
プリンタドライバを新しくする（「バージョンアップ」といいます）ことで、印刷トラブルが解決することがあります。

準備
最新のプリンタドライバをダウンロードする
「自動インストールサービス」を使うとカンタンに入れ替えができるよ！

キヤノン PIXUS ホームページにアクセス！

ステップ 1
古いプリンタドライバを削除する（Windows の場合）
[スタート]→[(すべての) プログラム]
→ [Canon iP3300]
→ [アンインストーラ]
以降は画面の指示にしたがってね！

ステップ 2
最新のプリンタドライバをインストールする

◆削除・インストールの前に
・ プリンタの電源を切ってください。
・ プリンタとパソコンを接続しているケーブルを抜いてください。

※自動インストールを行う前に、ホームページで対象 OS を必ず確認してください。
※自動インストールが正常に終了すれば、ステップ 1 ～ 2 の操作は必要ありません。

ダウンロード・操作手順について詳しくは、**canon.jp/download** へ

プリンタのランプが点滅しているときは？

エラーランプが点滅しているとき

消灯
消灯　繰り返し

▶ エラーが発生しています。本書 69 ページを参照してトラブルを解決してください。

電源ランプ（緑色）とエラーランプ（オレンジ色）が交互に点滅しているとき

▶ 修理の必要なエラーが発生しています。
お客様相談センターまたは修理受付窓口にお問い合わせください。

はがきに印刷するときは？

ポイント 1
プリンタにセットするときは、印刷方向に注意してね！ ▶ 本書 19 ページ

ポイント 2
プリンタドライバで［用紙の種類］を設定してね！ ▶ 本書 23 ページ

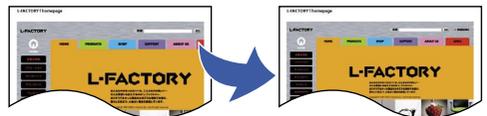
ポイント 3
両面印刷をキレイに仕上げるには
通信面 ➡ **宛名面**

の順に印刷してね！

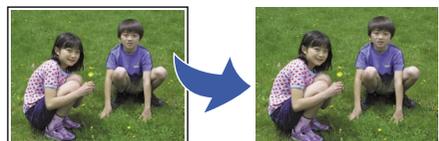
便利なアプリケーションソフト

ホームページが切れないように印刷するには？

Easy-WebPrint を使えば、Web ページをページ内に収めて印刷することができます。（Windows のみ）

▶ 『アプリケーションガイド（電子マニュアル）』

かんたんにフチなし全面印刷するには？

Easy-PhotoPrint を使えば、デジタルカメラで撮った写真と用紙を選ぶだけで、かんたんにフチなし全面印刷ができます。

▶ 『アプリケーションガイド（電子マニュアル）』

●キヤノン PIXUS ホームページ　canon.jp/pixus

新製品情報、Q&A、各種ドライバのバージョンアップなど製品に関する情報を提供しております。
※通信料はお客様のご負担になります。

●キヤノンお客様相談センター

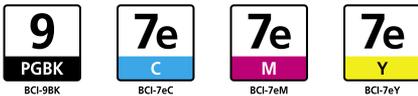
PIXUS・インクジェットプリンタに関するご質問・ご相談は、下記の窓口にお願いいたします。

キヤノンお客様相談センター

050-555-90011

【受付時間】〈平日〉9:00 ～ 20:00、〈土日祝日〉10:00 ～ 17:00（1/1 ～ 1/3 は休ませていただきます）

※上記番号をご利用いただけない方は 043-211-9330 をご利用ください。
※ＩＰ電話をご利用の場合、プロバイダーのサービスによってつながらない場合があります。
※受付時間は予告なく変更する場合があります。あらかじめご了承ください。

このプリンタで使用できるインクタンク番号は、以下のものです。

※インクタンクの交換については、38 ページを参照してください。

紙幣、有価証券などをプリンタで印刷すると、その印刷物の使用如何に拘わらず、法律に違反し、罰せられます。
関連法律：刑法第 148 条、第 149 条、第 162 条／通貨及証券模造取締法第 1 条、第 2 条　等

再生紙を使用しています。

QT5-0405-V01

PRINTED IN VIETNAM